

神戸の希少な野生動植物

神戸版レッドデータ2020



令和3年3月
KOBE 
UNESCO City of Design



目次

| | |
|------|---|
| はじめに | 1 |
|------|---|

| | |
|-----------|---|
| 1 神戸市の動植物 | 2 |
|-----------|---|

哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類（淡水・汽水産）・昆虫類・甲殻類（淡水・汽水産）・貝類（陸産）・貝類（水棲）・植物（シダ植物・種子植物）

| | |
|------------------|---|
| 2 神戸版レッドリスト 2020 | 6 |
|------------------|---|

- 選定対象生物群
- カテゴリー
- 選定結果
- 神戸版レッドリスト 2020

| | |
|-------------------|----|
| 3 神戸版ブラックリスト 2020 | 34 |
|-------------------|----|

- 選定対象生物群
- カテゴリー
- 選定結果
- 神戸版ブラックリスト 2020

| | |
|--------|----|
| 4 おわりに | 38 |
|--------|----|

- レッドリスト・ブラックリストの改訂からみた神戸の環境について
- 「神戸版レッドデータ 2020」の検討体制

| | |
|-----------|----|
| 生物多様性について | 40 |
|-----------|----|

| | |
|-----------|----|
| 神戸市での取り組み | 43 |
|-----------|----|

| | |
|----|----|
| 索引 | 44 |
|----|----|

はじめに

神戸市は大都市でありながら、六甲山や里地里山、多くの河川と瀬戸内海など、豊かな自然環境に恵まれており、約 8000 種もの多種多様な生きものが確認されています。また、この豊かな自然環境は、私たちに、空気、水、食料、防災機能など、様々な自然の恵みをもたらしてくれます。

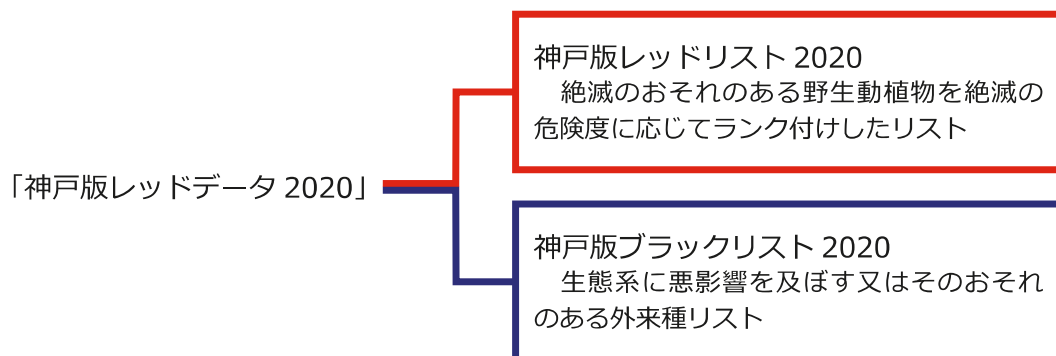
一方で、森林開発、人口減少や高齢化などによる里地里山の手入れ不足、外来種の侵入・定着、人間活動による地球温暖化のような環境の変化による生きものへの影響も懸念されています。

神戸市では、生物多様性の保全の取り組みを進めるため、蓄積してきた動植物のデータをもとに、絶滅のおそれのある野生動植物をその危険度に応じてランク付けした「レッドリスト」、生態系に悪影響を及ぼす又はそのおそれのある外来種の「ブラックリスト」で構成される「神戸版レッドデータ」を作成しています。

前回の改訂からおよそ 5 年が経過したことから、市内の動植物の生息・生育状況の変化を反映するために見直しを行い、このたび、「神戸版レッドデータ 2020」を作成しました。

本冊子により希少な種を含め様々な生きものが市内に生息・生育していることを知っていただき、身近な自然に目を向け、大切に守り、育て、神戸の豊かな生物多様性を次世代に残していきましょう。

冊子の構成



コチドリ (C ランク)



イチモンジタナゴ (A ランク)



シマゲンゴロウ (B ランク)

I 神戸市の動植物

神戸市には海、森林、里地に広がる農耕地や草地、ため池、湿地、山から海へと流れる川など多くの自然があります。また、市街地や公園にも生きものが生息・生育しています。

これまでに、神戸市内では、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、昆虫類、甲殻類、貝類、植物で、あわせて約 8000 種が確認されています。

なお、魚類と甲殻類は淡水域と汽水域に生息する種、貝類は「陸産」と「水棲」に区分し、「貝類（陸産）」は陸域、「貝類（水棲）」は淡水域及び海岸域（概ね大潮最低干潮線を下限とする範囲）に生息する種を対象としています。

| 区分 | 分類 | 種数（今回） | | 種数（前回） | |
|---------------|-------------|--------|------|--------|------|
| | | 科 | 種 | 科 | 種 |
| 動物 | 哺乳類 | 15 | 35 | 15 | 33 |
| | 鳥類 | 74 | 319 | 74 | 290 |
| | 爬虫類 | 11 | 18 | 11 | 19 |
| | 両生類 | 8 | 17 | 8 | 17 |
| | 魚類（淡水・汽水産） | 22 | 70 | 19 | 73 |
| | 昆虫類 | 416 | 5038 | 391 | 4566 |
| | 甲殻類（淡水・汽水産） | 19 | 46 | 16 | 42 |
| | 貝類（陸産） | 26 | 100 | 25 | 111 |
| | 貝類（水棲） | 68 | 132 | 49 | 91 |
| 動物計 | | 659 | 5775 | 608 | 5242 |
| 植物（シダ植物・種子植物） | | 182 | 2224 | 192 | 2420 |
| 合計 | | 841 | 7999 | 800 | 7662 |

注）前回の科数は今回の準拠目録に合わせて再計算した数値である。

哺乳類

哺乳類は、アカネズミやニホンリス、キツネなど主に平地や低山地などに生息する種が確認されています。神戸市内の廃線となったトンネルでは、ユビナガコウモリやテングコウモリの生息が新たに確認されています。

一方、山地や市街地を問わず特定外来生物のアライグマが分布し、農業被害や生活環境被害のほか、希少な両生類などの捕食による生態系への影響も懸念されています。



アカネズミ (Cランク)



ニホンリス (Bランク)



ユビナガコウモリ (要調査)

鳥類

鳥類は、海、山、田園など多様な生息環境があることから、日本全体の約半数が確認されています。山地ではオオルリやキビタキなど夏鳥の繁殖の場になっているほか、オオマシコやリビタキなどの冬鳥が越冬しています。田園にかけての水辺にはオシドリなどのカモ類やセイタカシギなど渡りのシギ・チドリ類、海辺には多くのカモメ類が確認されています。



オオマシコ (要調査)



オシドリ (Cランク)



セイタカシギ (Bランク)

爬虫類

爬虫類は、水辺や陸地など様々な環境に生息しており、河川やため池ではクサガメやニホンイシガメが確認され、水田地帯ではシマヘビやヒバカリなどが確認されています。また、里地里山ではタカチホヘビやアオダイショウが見つっています。一方、多くの水域に外来生物種のアカミミガメが生息しています。



ヒバカリ (Cランク)



アオダイショウ (要調査)



アカミミガメ (外来生物種)

両生類

両生類は、川や池、湿地などの水辺環境を生息地としており、渓流域ではヒダサンショウウオ、河川上流域にはカジカガエルが確認され、山あいの棚田などではセトウチサンショウウオが、平地の水田ではナゴヤダルマガエルが確認されています。また、山地では林床でニホンヒキガエルやタゴガエルを見かけることがあります。



カジカガエル (Bランク)

セトウチサンショウウオ
(Bランク)

タゴガエル (Cランク)

魚類 (淡水・汽水産)

魚類は、河川ではオイカワやカワムツが広く生息しており、ニホンウナギも見られます。北区や西区の河川では、ギギやカマツカなどが確認されていますが、都市河川では、純淡水魚に比べ、アユ、ハゼ類やボラなどの海と川を回遊する種類がよく見られます。北区や西区の田園地帯では河川や水路を中心にミナミメダカが広く分布していますが、個体数の減少が危惧されます。

魚食性の特定外来生物であるオオクチバスやブルーギルは、市内に広く分布しており、在来魚類を捕食するなどの影響を及ぼしています。



ニホンウナギ (Cランク)



ギギ (Bランク)



オオクチバス (外来生物種)

昆虫類

昆虫類は、六甲山などの山地や北区、西区に広がる水田地帯など多様な環境があるため、多くの種類が確認されています。六甲山上ではルリボシヤンマやエゾゼミのような冷温帯域に生息する昆虫が見られるほか、山麓の雑木林ではクツワムシやウラナミアカシジミなど里山の昆虫類も見られます。水田や畦畔の草地ではシオカラトンボやミヤマアカネなどのトンボ類が確認されています。一方、水辺や湿地に生息する水生昆虫類の多くは個体数が減少傾向にあります。

また、特定外来生物のヒアリやアカカミアリがコンテナヤード等で確認されていますが、迅速に防除が実施され、定着はしていません。



クツワムシ (要調査)



ウラナミアカシジミ (Cランク)



ミヤマアカネ (Cランク)

甲殻類 (淡水・汽水産)

甲殻類は、陸水域から河口域までの環境において、ミナミテナガエビ、モクズガニ、サワガニなどが確認されています。汽水域である河口の多くがコンクリート護岸化されているため、汽水域を生息域にしている生きものに適した環境は多くありませんが、土砂が溜まった中洲や寄洲にはアカテガニやクロベンケイガニなどが見つかっています。

一方、河川やため池を中心に外来生物種のアメリカザリガニが広く生息しています。



ミナミテナガエビ (Cランク)



クロベンケイガニ (Cランク)



アメリカザリガニ (外来生物種)

貝類 (陸産)

陸産貝類は、多くが山地帯に生息する種であり、湿気の多い林床ではシリオレトノサマガセルやナラビヒダギセルなどのキセルガイ類、ヤマキサゴ、ヤマタニシ、ギユウリキマイマイなどが、やや乾燥した林床ではアズキガイやクチマガリマイマイなどが確認されています。一方、ナミマイマイやクチベニマイマイは市街地などでも多く見かける種です。

また、ヌノビキケマイマイやマヤサンマイマイ、コウベマイマイは、神戸市の地名にちなんだ名前の種であり、神戸市が模式産地（新種を記載・発表するときに使った標本を採取した場所）となっています。



ヤマキサゴ (Cランク)



ギユウリキマイマイ (Bランク)



ヌノビキケマイマイ (Aランク)



貝類（水棲）

水棲貝類は、陸水域から河口域、海岸において、イシガイ、アラムシロガイ、アサリなどが確認されていますが、圃場整備が行われた場所や護岸が整備された河口等では、貝類の生息に適した環境が少なくなっています。一方、転石が多い海岸では、ミヤコドリガイやムシロガイが新たに確認されています。

また、一部の水田には外来生物種のスクミリンゴガイが侵入しています。



イシガイ (B ランク)



ミヤコドリガイ (C ランク)



成貝



卵塊

スクミリンゴガイ (外来生物種)

植物

植物は、冷温帯域に属する六甲山頂付近において、ブナ、ミズナラなどが生育しており、中腹部では暖温帯域のシイ・カシ林などが見られ、六甲山や丹生山地の山麓及びその周辺の丘陵地にはコナラを主体とした二次林が多く見られます。また、市内のため池や水田、畦畔の草地では、ガガブタ、ミズオオバコ、キキョウなどの多種多様な水生植物や湿地植物、草地植物が生育しており、丹生山地や大岩岳南部の低山地では、有馬層群を中心に大小多数の湿地があり、トキソウやサギソウに代表される湿地植物が生育しています。さらに、一部の河川では、希少な植物であるタコノアシやウキヤガラが見られ、西部の海浜では、ハマヒルガオやハマゴウなどの海浜植物も見られます。

一方で、市街地ではオオキンケイギク（特定外来生物）、多くの河川ではオランダガラシが見られるなど外来生物種が侵入しており、二次林、水田、ため池などの里地里山においては、人の手入れ不足によりこれまでの自然環境が維持できなくなり、植生が変化しつつあります。



ブナ (A ランク)



ミズオオバコ (C ランク)



キキョウ (B ランク)



トキソウ (B ランク)



ハマゴウ (C ランク)



オオキンケイギク (外来生物種)

2 神戸版レッドリスト 2020

選定対象生物群

神戸版レッドリスト 2020 では、前回の神戸版レッドリスト 2015 の選定対象生物群と同様に、以下の生物群を選定対象としました。

| | |
|-----|---|
| 動物 | 哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類(淡水・汽水産)・昆虫類・甲殻類(淡水・汽水産)・貝類(陸産)・貝類(水棲) |
| 植物 | シダ植物・種子植物 |
| その他 | 植物群落・鳥類サンクチュアリ |

注) 貝類(水棲)は、淡水域及び海岸域(概ね大潮最低干潮線を下限とする範囲)に生息する種が対象

カテゴリー

■動物・植物

| カテゴリー | 概要 | 環境省レッドリストとの対応関係 |
|--------|---|-----------------|
| 今見られない | 今 神戸市内での確認記録、標本があるなど、かつては生息・生育していたと考えられるが、現在は見られなくなり、生息・生育の可能性がないと考えられる種 | 絶滅 野生絶滅 |
| Aランク | A 神戸市内において絶滅の危機に瀕している種など、緊急の保全対策、厳重な保全対策が必要な種 | 絶滅危惧Ⅰ類 |
| Bランク | B 神戸市内において絶滅の危機が増大している種など、生息・生育環境、自生地などの保全が必要な種 | 絶滅危惧Ⅱ類 |
| Cランク | C 神戸市内において存続基盤が脆弱な種。極力、生息・生育環境、自生地などの保全が必要な種 | 準絶滅危惧 |
| 要調査 | 調 神戸市内での生息・生育の実態がほとんどわからないことなどにより、現在の知見では貴重性の評価ができないが、今後の調査によっては貴重種となる可能性のある種 | 情報不足 |

選 定 理 由

| 重要性 | 貴重さ | 特殊な生息・生育環境 | 湿地、海浜、湧水池、特殊岩石地などのわずかな面積しかない環境又は開発による影響を受けやすい環境など、特殊な生息・生育環境を必要とする。 特殊な営巣場所、繁殖期間中の限定された採餌環境など、特殊な繁殖環境を必要とする。 |
|--------------|--|---|---|
| | | 特殊な生態 | 特定の動物など、餌の種類が限られている。 特殊な繁殖様式、行動様式がある。 共生、寄生、腐生などの特異な生態である。 |
| 負の影響 | 特殊な分布 | 分布域、繁殖地が隔離、極限している。 | |
| | 分布の限界 | 南限、北限など生息・生育地が分布の限界になっている。 | |
| | 希少性 | 元来より個体数が極めて少ない。 | |
| | 生息・生育環境の悪化 | 土地開発、建設工事、外来種の増加など的人為的行為による生息・生育環境の破壊及び分断、質の劣化(餌の減少を含む)の進行により個体数が著しく減少している。 | |
| | 二次的環境の放置 | 人の管理によって維持されてきた里山、里周辺の草地などの二次的環境の放置によって個体数が著しく減少している。 | |
| 地球温暖化による環境変化 | 地球温暖化により生息・生育環境が変化し、個体数が著しく減少する可能性がある。 | | |
| 捕獲・採取 | 営利目的や愛好者による捕獲、採取の危険にさらされている。 | | |
| その他の要因 | 要因が特定できていないが個体数が減少している。 | | |



タホンアナグマ (B ランク)



タマシギ (B ランク)



サンコウチョウ (C ランク)

■植物群落

| カテゴリー | 概 要 | |
|-------|-----|--|
| A ランク | A | 規範的、質的にすぐれており、貴重性の程度が最も高く、全国的価値に相当する群落 |
| B ランク | B | A ランクに準ずるもので、地方的価値、都道府県の価値に相当する群落 |
| C ランク | C | B ランクに準ずるもので、市町村の価値に相当する群落 |

| 選 定 理 由 | | | |
|------------------|--------------|--|--|
| 重 要 性 | 貴 重 さ | 特殊な立地環境 特殊な分布 | 湿地、海浜、湧水地、特殊岩石地などのわずかな面積しかない環境又は開発による影響を受けやすい環境など、特殊な立地環境を必要とする。 分布域が隔離、極限している。 |
| | 豊 か さ | 空間安定性 | 植物群落が安定して維持できる面積を有している。 |
| | | 種多様性 | それぞれの群落を構成する種が多く揃っている、あるいは貴重性の高い種を含むなど、種多様性が高い。 |
| | | 自然性 | 自然植生、あるいは自然植生に近い。 |
| | 風土・景観性 | 神戸市の風土性を持ち、神戸の景観を構成するなど、神戸らしさを示す要素として重要である。 | |
| 負 の 影 響 | 立地環境の悪化 | 土地開発、建設工事、外来種の増加などの人為的行為によって植物群落の破壊及び分断、質の劣化が進行している。 | |
| | 二次的環境の放置 | 人の管理によって維持されてきた里山、里周辺の草地などの二次的環境の放置によって衰退・消滅に向かっている。 | |
| | 地球温暖化による環境変化 | 地球温暖化による環境変化により、植物群落が著しく変化する可能性がある。 | |

■鳥類サンクチュアリ

| カテゴリー | 概 要 |
|---------|-----------------------------------|
| サンクチュアリ | 鳥類の生息に重要な役割を持つ生息地であり、その保全を目的とする場所 |



ニホンヒキガエル (C ランク)



チュウガタスジシマドジョウ (B ランク)



ヤノトラカミキリ (要調査)



神戸市へのコウノトリの飛来

環境省のレッドリストにおいて絶滅危惧 I A 類に指定されているコウノトリは、一時、野生絶滅にまで追い込まれましたが、兵庫県の野生復帰事業によって生息数が増え、現在では全国 47 都道府県への飛来が確認されています。近年は神戸市内においても飛来がしばしば目撃されるようになり、将来的には神戸の自然環境下で定着するかもしれません。

なお、現在、神戸市に飛来するコウノトリは、兵庫県の野生復帰事業による個体が主で、自然分布と判断できる状況ではないため、神戸版レッドリストには記載しておりません。



コウノトリ

選定結果

動植物 932 種（動物 434 種、植物 498 種）、植物群落 63 群落、鳥類サンクチュアリ 4 ヶ所を神戸版レッドリスト 2020 として選定しました。

なお、表中の（ ）内は前回の神戸版レッドリスト 2015 での掲載数を表しています。

■神戸版レッドリスト 2020 選定種

| 分類 | ランク | | | | | 種数合計 | |
|---------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 今 | A | B | C | 調 | | |
| 動物 | 哺乳類 | 0 (0) | 3 (4) | 7 (7) | 1 (1) | 10 (7) | 21 (19) |
| | 鳥類 | 0 (0) | 8 (6) | 46 (45) | 31 (33) | 8 (10) | 93 (94) |
| | 爬虫類 | 0 (0) | 3 (1) | 2 (5) | 2 (1) | 3 (2) | 10 (9) |
| | 両生類 | 0 (0) | 2 (2) | 5 (4) | 4 (5) | 2 (2) | 13 (13) |
| | 魚類(淡水・汽水産) | 0 (0) | 6 (7) | 9 (8) | 10 (10) | 5 (5) | 30 (30) |
| | 昆虫類 | 16 (16) | 24 (23) | 30 (27) | 76 (74) | 56 (52) | 202 (192) |
| | 甲殻類(淡水・汽水産) | 0 (0) | 2 (5) | 5 (2) | 3 (3) | 2 (0) | 12 (10) |
| | 貝類(陸産) | 1 (0) | 5 (4) | 6 (6) | 13 (4) | 0 (0) | 25 (14) |
| | 貝類(水棲) | 0 (0) | 7 (9) | 8 (4) | 13 (7) | 0 (0) | 28 (20) |
| 植物(シダ植物・種子植物) | 50 (43) | 141 (116) | 162 (145) | 112 (131) | 33 (35) | 498 (470) | |
| 合計 | 67 (59) | 201 (177) | 280 (253) | 265 (269) | 119 (113) | 932 (871) | |

繁殖・通過・越冬個体群ごとの鳥類レッドリスト選定種

鳥類では、繁殖、通過、越冬の個体群ごとにランクを選定しています。鳥類は移動性が大きく、種ごとにやってくる季節と目的が異なります。このため鳥類は、目的（個体群）ごとに重要度を判定しています。

種類によっては重複してランクが選定されています。この場合、上記の表では、高い方のランクで表示しています。鳥類の個体群ごとのランクは以下の通りです。

○繁殖・通過・越冬個体群ごとの鳥類レッドリスト選定種

| 分類 | ランク | | | | | 種数合計 | |
|----|-------|-------|-------|---------|---------|-------|---------|
| | 今 | A | B | C | 調 | | |
| 鳥類 | 繁殖個体群 | 0 (0) | 7 (5) | 21 (21) | 5 (7) | 4 (4) | 37 (37) |
| | 通過個体群 | 0 (0) | 0 (0) | 16 (15) | 10 (10) | 2 (2) | 28 (27) |
| | 越冬個体群 | 0 (0) | 2 (2) | 14 (13) | 21 (21) | 5 (6) | 42 (42) |

注) 繁殖個体群：神戸市域で繁殖する個体群

通過個体群：渡りのため神戸市域を通過する個体群

越冬個体群：越冬地として神戸市域を利用する個体群



ミゾゴイ (A ランク)



アカハライモリ (B ランク)



カワアナゴ (B ランク)

■植物群落

| 分類 | ランク | | | |
|------|---------|---------|---------|---------|
| | A | B | C | 合計 |
| 植物群落 | 13 (10) | 15 (14) | 35 (34) | 63 (58) |

■鳥類サンクチュアリ

| 分類 | 合計 |
|-----------|-------|
| 鳥類サンクチュアリ | 4 (4) |

■動植物種数と神戸版レッドリスト選定種の割合

| 分類 | 種数 (a) | | レッドリスト選定種数 (b) | | レッドリスト選定率 (b/a) | | |
|----------------|--------------|--------|----------------|-------|-----------------|-------|-------|
| | 今回 | 前回 | 今回 | 前回 | 今回 | 前回 | |
| 動物 | 哺乳類 | 35 | (33) | 21 | (19) | 60.0% | 57.6% |
| | 鳥類 | 319 | (290) | 93 | (94) | 29.2% | 32.4% |
| | 爬虫類 | 18 | (19) | 10 | (9) | 55.6% | 47.4% |
| | 両生類 | 17 | (17) | 13 | (13) | 76.5% | 76.5% |
| | 魚類 (淡水・汽水産) | 70 | (73) | 30 | (30) | 42.9% | 41.1% |
| | 昆虫類 | 5038 | (4566) | 202 | (192) | 4.0% | 4.2% |
| | 甲殻類 (淡水・汽水産) | 46 | (42) | 12 | (10) | 26.1% | 23.8% |
| | 貝類 (陸産) | 100 | (111) | 25 | (14) | 25.0% | 12.6% |
| | 貝類 (水棲) | 132 | (91) | 28 | (20) | 21.2% | 22.0% |
| 動物 計 | 5775 | (5242) | 434 | (401) | 7.5% | 7.6% | |
| 植物 (シダ植物・種子植物) | 2224 | (2420) | 498 | (470) | 22.4% | 19.4% | |
| 合計 | 7999 | (7662) | 932 | (871) | 11.7% | 11.4% | |



モモジロコウモリ (要調査)



ホウビシダ (A ランク)



ハボウキガイ (C ランク)

コラム

Column article
by Kobe City

希少野生動植物の新たな確認

レッドデータ改訂に向けた調査を進める中で、希少な野生動植物の生息・生育が新たに確認されています。

例えば、兵庫県内において、生息情報が少ないモモジロコウモリやテングコウモリ、これまで発見されていないホウビシダが神戸市内で初めて確認されています。かつて、水質汚濁が問題となっていた兵庫運河では、環境改善の取り組みが進んだことで、県内でも希少なハボウキガイ、ミヤコドリガイ、ミルクイガイなどの貝類が確認されています。また、これまで神戸市内では「今見られない (絶滅・野生絶滅)」とされていた植物であるムラサキが確認され、タカサゴソウについては24年ぶりに確認されています。

今後も調査を進めることで、神戸市内でこれまで確認されていない野生動植物が新たに発見されるかもしれません。












タカサゴソウ




神戸版レッドリスト 2020

リストの見方は以下の通りです。

- 兵庫県 RDB (兵庫県版レッドデータブック)
 - 2017 哺乳類・爬虫類・両生類・魚類
 - 2020 植物・植物群落
 - 2012 昆虫類
 - 2013 鳥類
 - 2014 貝類・その他無脊椎動物
- ランクの変更
 - ↑ 神戸版レッドリスト 2015 よりランクが上がった種・群落
 - ↓ 神戸版レッドリスト 2015 よりランクが下がった種・群落
 - 追加 神戸版レッドリスト 2020 に新たに追加された種・群落
 - 神戸版レッドリスト 2015 要調査からランクが確定した種
 - △ 神戸版レッドリスト 2020 において要調査に変更した種
- 環境省 RL2020 (環境省レッドリスト 2020)
 - EX: 絶滅 EW: 野生絶滅 CR+EN: 絶滅危惧 I 類
 - CR: 絶滅危惧 I A 類 EN: 絶滅危惧 I B 類
 - VU: 絶滅危惧 II 類 NT: 準絶滅危惧
 - DD: 情報不足 LP: 絶滅のおそれのある地域個体群
- 主な生息・生育環境

| | | |
|---|--|--|
|  森 |  雑木林 |  水田・畑 |
|  草地・岩場 |  ため池 |  湿地 |
|  河川 |  海辺 |  街 |

■哺乳類 (21 種)

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2017 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|------------|------------|---------------|----------------|---------------|---|
| 1 | トガリネズミ科 | ジネズミ | B | | |  |
| 2 | トガリネズミ科 | カワネズミ | 調 | △ | |  |
| 3 | モグラ科 | ヒミズ | B | | |  |
| 4 | モグラ科 | コウベモグラ | B | | |  |
| 5 | キクガシラコウモリ科 | コキクガシラコウモリ | 調 | | 調 |  |
| 6 | キクガシラコウモリ科 | キクガシラコウモリ | 調 | | 調 |  |
| 7 | キクガシラコウモリ科 | モモジロコウモリ | 調 | 追加 | 調 |  |
| 8 | ヒナコウモリ科 | ユビナガコウモリ | 調 | | 調 |  |
| 9 | ヒナコウモリ科 | テングコウモリ | 調 | 追加 | 調 |  |
| 10 | リス科 | ニホンリス | B | | |  |
| 11 | リス科 | ホンドモモンガ | 調 | | A |  |
| 12 | リス科 | ムササビ | A | | A |  |
| 13 | ネズミ科 | スミスネズミ | A | | 調 |  |
| 14 | ネズミ科 | ハタネズミ | A | | |  |
| 15 | ネズミ科 | アカネズミ | C | | |  |
| 16 | ネズミ科 | ヒメネズミ | B | | |  |
| 17 | ネズミ科 | カヤネズミ | B | | |  |
| 18 | イヌ科 | キツネ | 調 | | |  |
| 19 | イタチ科 | テン | 調 | | |  |
| 20 | イタチ科 | イタチ | 調 | | |  |
| 21 | イタチ科 | ニホンアナグマ | B | | |  |



コキクガシラコウモリ (要調査)



スミスネズミ (A ランク)



キツネ (要調査)

■鳥類 (93種)

| No. | 科名 | 種和名 | 渡り区分 | 神戸市 RL2020 | | | | 兵庫県 RDB2013 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|---------|------------|------|------------|----|----|--------|-------------|------------|--------|
| | | | | 繁殖 | 通過 | 越冬 | ランクの変更 | | | |
| 1 | キジ科 | ウズラ | 冬鳥 | | | 調 | | A | VU | |
| 2 | キジ科 | ヤマドリ | 留鳥 | 調 | | | | 注 | | |
| 3 | カモ科 | オシドリ | 冬鳥 | | | C | | B | DD | |
| 4 | カモ科 | ヨシガモ | 冬鳥 | | | C | | | | |
| 5 | カモ科 | シマアジ | 旅鳥 | | C | | | C | | |
| 6 | カモ科 | トモエガモ | 冬鳥 | | | B | | C | VU | |
| 7 | カモ科 | シノリガモ | 冬鳥 | | | 調 | | B | | |
| 8 | カモ科 | ビロードキンクロ | 冬鳥 | | | 調 | | B | | |
| 9 | サギ科 | ヨシゴイ | 夏鳥 | A | | | | A | NT | |
| 10 | サギ科 | ミソゴイ | 夏鳥 | A | | | | A | VU | |
| 11 | サギ科 | ゴイスギ | 留鳥 | B | | | | | | |
| 12 | サギ科 | ササゴイ | 夏鳥 | B | | | | C | | |
| 13 | サギ科 | アマサギ | 夏鳥 | B | | | | | | |
| 14 | サギ科 | ダイサギ | 留鳥 | B | | | | | | |
| 15 | サギ科 | チュウサギ | 夏鳥 | B | | | | C | NT | |
| 16 | サギ科 | コサギ | 留鳥 | B | | | | | | |
| 17 | クイナ科 | クイナ | 冬鳥 | | | B | | 調 | | |
| 18 | クイナ科 | ヒクイナ | 留鳥 | B | | C | | B | NT | |
| 19 | カッコウ科 | ジュウイチ | 旅鳥 | | C | | | C | | |
| 20 | カッコウ科 | ホトトギス | 夏鳥 | B | | | | | | |
| 21 | カッコウ科 | ツツドリ | 夏鳥 | B | | | | | | |
| 22 | カッコウ科 | カッコウ | 旅鳥 | | C | | | | | |
| 23 | ヨタカ科 | ヨタカ | 夏鳥 | B | | | | A | NT | |
| 24 | チドリ科 | タゲリ | 冬鳥 | | | B | | | | |
| 25 | チドリ科 | ムナグロ | 旅鳥 | | C | | | | | |
| 26 | チドリ科 | イカルチドリ | 留鳥 | B | | B | | B | | |
| 27 | チドリ科 | コチドリ | 夏鳥 | C | | | | | | |
| 28 | チドリ科 | シロチドリ | 留鳥 | B | | B | | A | VU | |
| 29 | セイタカシギ科 | セイタカシギ | 旅鳥 | | B | | | B | VU | |
| 30 | シギ科 | ヤマシギ | 冬鳥 | | | C | | B | | |
| 31 | シギ科 | アオシギ | 冬鳥 | | | B | | B | | |
| 32 | シギ科 | オオジシギ | 旅鳥 | | B | | | B | NT | |
| 33 | シギ科 | ハリオシギ | 旅鳥 | | 調 | | | | | |
| 34 | シギ科 | チュウジシギ | 旅鳥 | | B | | | B | | |
| 35 | シギ科 | タシギ | 冬鳥 | | | B | | B | | |
| 36 | シギ科 | オグロシギ | 旅鳥 | | B | | | B | | |
| 37 | シギ科 | チュウシャクシギ | 旅鳥 | | B | | | | | |
| 38 | シギ科 | ツルシギ | 旅鳥 | | B | | | B | VU | |
| 39 | シギ科 | アカアシシギ | 旅鳥 | | B | | | B | VU | |
| 40 | シギ科 | コアオアシシギ | 旅鳥 | | B | | | B | | |
| 41 | シギ科 | アオアシシギ | 旅鳥 | | B | | | B | | |
| 42 | シギ科 | クサシギ | 冬鳥 | | | C | | | | |
| 43 | シギ科 | タカブシギ | 旅鳥 | | C | | | B | VU | |
| 44 | シギ科 | キアシシギ | 旅鳥 | | B | | | | | |
| 45 | シギ科 | ソリハシシギ | 旅鳥 | | B | | | B | | |
| 46 | シギ科 | トウネン | 旅鳥 | | B | | | | | |
| 47 | シギ科 | オジロトウネン | 冬鳥 | | | B | | B | | |
| 48 | シギ科 | ヒバリシギ | 旅鳥 | | B | | | B | | |
| 49 | シギ科 | ウズラシギ | 旅鳥 | | B | | | B | | |
| 50 | シギ科 | ハマシギ | 冬鳥 | | | C | | C | NT | |
| 51 | シギ科 | アカエリヒレアシシギ | 旅鳥 | | B | | | 調 | | |
| 52 | タマシギ科 | タマシギ | 留鳥 | B | | B | | B | VU | |
| 53 | ツバメチドリ科 | ツバメチドリ | 旅鳥 | | C | | | B | VU | |

■鳥類（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 渡り区分 | 神戸市 RL2020 | | | | 兵庫県 RDB2013 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|----------|----------|------|------------|----|----|--------|-------------|------------|--------|
| | | | | 繁殖 | 通過 | 越冬 | ランクの変更 | | | |
| 54 | カモメ科 | コアジサシ | 夏鳥 | B | | | | B | VU | |
| 55 | カモメ科 | アジサシ | 旅鳥 | | C | | | 注 | | |
| 56 | ウミスズメ科 | ウミスズメ | 迷鳥 | | | 調 | | 調 | CR | |
| 57 | ミサゴ科 | ミサゴ | 留鳥 | A | | C | 追加(繁殖) | A | NT | |
| 58 | タカ科 | ハチクマ | 夏鳥 | B | | | | B | NT | |
| 59 | タカ科 | チュウヒ | 冬鳥 | | | A | | A | EN | |
| 60 | タカ科 | ツミ | 留鳥 | 調 | | C | | B | | |
| 61 | タカ科 | ハイタカ | 冬鳥 | | | C | | C | NT | |
| 62 | タカ科 | オオタカ | 留鳥 | B | | C | | B | NT | |
| 63 | タカ科 | サシバ | 夏鳥 | A | | | | B | VU | |
| 64 | タカ科 | ノスリ | 冬鳥 | | | C | | B | | |
| 65 | フクロウ科 | オオコノハズク | 冬鳥 | | | C | | B | | |
| 66 | フクロウ科 | フクロウ | 留鳥 | B | | B | ↑ | | | |
| 67 | フクロウ科 | アオバズク | 夏鳥 | B | | | | B | | |
| 68 | フクロウ科 | トラフズク | 冬鳥 | | | B | | B | | |
| 69 | フクロウ科 | コミミズク | 冬鳥 | | | B | | B | | |
| 70 | カワセミ科 | アカショウビン | 旅鳥 | 調 | C | | 追加(繁殖) | B | | |
| 71 | カワセミ科 | ヤマセミ | 留鳥 | A | | A | | B | | |
| 72 | ブッポウソウ科 | ブッポウソウ | 旅鳥 | | C | | | A | EN | |
| 73 | キツツキ科 | アリスイ | 冬鳥 | | | C | | B | | |
| 74 | キツツキ科 | アカゲラ | 冬鳥 | | | C | | C | | |
| 75 | キツツキ科 | アオゲラ | 留鳥 | C | | C | | C | | |
| 76 | ハヤブサ科 | チョウゲンボウ | 留鳥 | A | | | ○ | | | |
| 77 | ハヤブサ科 | コチョウゲンボウ | 冬鳥 | | | B | | C | | |
| 78 | ハヤブサ科 | ハヤブサ | 留鳥 | A | | C | | B | VU | |
| 79 | ヤイロチョウ科 | ヤイロチョウ | 旅鳥 | 調 | 調 | | | 調 | EN | |
| 80 | サンショウクイ科 | サンショウクイ | 夏鳥 | B | | | | C | VU | |
| 81 | カササギヒタキ科 | サンコウチョウ | 夏鳥 | C | | | | | | |
| 82 | ツリスガラ科 | ツリスガラ | 冬鳥 | | | C | | C | | |
| 83 | ヨシキリ科 | オオヨシキリ | 夏鳥 | B | | | | 注 | | |
| 84 | ヨシキリ科 | コヨシキリ | 旅鳥 | | B | | | C | | |
| 85 | ミソサザイ科 | ミソサザイ | 留鳥 | C | | | | | | |
| 86 | カワガラス科 | カワガラス | 留鳥 | B | | B | | C | | |
| 87 | ヒタキ科 | トラツグミ | 留鳥 | C | | | | | | |
| 88 | イワヒバリ科 | カヤクグリ | 冬鳥 | | | C | | A | | |
| 89 | アトリ科 | オオマシコ | 冬鳥 | | | 調 | | 調 | | |
| 90 | ホオジロ科 | ホオアカ | 冬鳥 | | | C | | A | | |
| 91 | ホオジロ科 | ノジコ | 旅鳥 | | C | | | A | NT | |
| 92 | ホオジロ科 | クロジ | 冬鳥 | | | C | ○ | B | | |
| 93 | ホオジロ科 | オオジュリン | 冬鳥 | | | C | | | | |

注) 渡り区分について

留鳥：季節ごとの移動はせず、一年を通して同じ地域に生息する種

夏鳥：春季に日本より南の地域から渡来して繁殖し、秋季には温暖な南の越冬地へ渡る種

冬鳥：秋季に日本より北の地域から渡来して越冬し、春季には北の地域へ渡り繁殖する種

旅鳥：春季と秋季の渡りの途中において日本に立ち寄り通過していく種

迷鳥：通常は分布も渡来もしないが、台風などの気象条件やその他の要因により、本来の分布域から外れた地域に出現した鳥



アマサギ (B ランク)



シロチドリ (B ランク)



ミサゴ (A ランク)



チュウヒ (A ランク)



サシバ (A ランク)



クロジ (C ランク)

■爬虫類 (10 種)

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2017 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|---------|---------|---------------|----------------|---------------|--------|
| 1 | ウミガメ科 | アカウミガメ | A | A | EN | |
| 2 | イシガメ科 | ニホンイシガメ | A ↑ | C | NT | |
| 3 | スッポン科 | ニホンスッポン | C | 調 | DD | |
| 4 | ヤモリ科 | タワヤモリ | 調 | B | NT | |
| 5 | タカチホヘビ科 | タカチホヘビ | A ↑ | C | | |
| 6 | ナミヘビ科 | シマヘビ | 調 | 追加 | | |
| 7 | ナミヘビ科 | アオダイショウ | 調 | | | |
| 8 | ナミヘビ科 | ジムグリ | B | 注 | | |
| 9 | ナミヘビ科 | シロマダラ | B | C | | |
| 10 | ナミヘビ科 | ヒバカリ | C ↓ | 注 | | |



タカチホヘビ (A ランク)



シマヘビ (要調査)



シロマダラ (B ランク)

コラム

Column article
by Kobe City

ニホンイシガメの苦難

ニホンイシガメは、人との関わりによって維持されてきた里地里山を生息地とし、川やため池等の水辺と畑や田んぼ等の環境を行き来して暮らしてきました。しかし、都市化に伴い、河川やため池においてコンクリートブロックによる護岸工事が行われ、水辺と陸地の往来が阻害されるなど生息環境が大きく変化しており、現存している里地里山も人の生活の変化や高齢化等により十分な手入れがなされず、その自然環境を維持することが困難になっています。

さらに、外来種であるアカミミガメとの餌や日光浴等の場所を巡る競合、アライグマによる捕食、クサガメとの交雑等の多くの脅威にさらされています。

全国的にも生息数の減少が指摘されており、神戸市における主要な生息地においても、見かけることが少なくなっています。

このため、神戸版レッドリスト2020では、その希少性がより高まっていると判断し、Aランクに評価しました。神戸市では、ニホンイシガメの生息地においてアカミミガメの防除を実施するとともに、保全に向けた調査についても継続的に取り組んでいます。



ニホンイシガメ

■両生類（13種）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2017 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 | |
|-----|------------|-------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 1 | サンショウウオ科 | ヒダサンショウウオ | A | | B | NT | |
| 2 | サンショウウオ科 | セトウチサンショウウオ | B | | B | VU | |
| 3 | オオサンショウウオ科 | オオサンショウウオ | 調 | | B | VU | |
| 4 | イモリ科 | アカハライモリ | B | ↑ | 注 | NT | |
| 5 | ヒキガエル科 | ニホンヒキガエル | C | | C | | |
| 6 | アカガエル科 | タゴガエル | C | | C | | |
| 7 | アカガエル科 | ニホンアカガエル | C | | C | | |
| 8 | アカガエル科 | ヤマアカガエル | 調 | | C | | |
| 9 | アカガエル科 | ナゴヤダルマガエル | A | | A | EN | |
| 10 | アカガエル科 | ツチガエル | B | | C | | |
| 11 | アオガエル科 | シュレーゲルアオガエル | C | | C | | |
| 12 | アオガエル科 | モリアオガエル | B | | B | | |
| 13 | アオガエル科 | カジカガエル | B | | C | | |



ヒダサンショウウオ (A ランク)



ナゴヤダルマガエル (A ランク)









モリアオガエル (B ランク)

■魚類（淡水・汽水産）（30種）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2017 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 | |
|-----|---------|---------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 1 | ヤツメウナギ科 | スナヤツメ南方種 | 調 | | B | VU | |
| 2 | ウナギ科 | ニホンウナギ | C | | C | EN | |
| 3 | コイ科 | ギンブナ | C | | | | |
| 4 | コイ科 | ヤリタナゴ | B | | B | NT | |
| 5 | コイ科 | アブラボテ | 調 | | C | NT | |
| 6 | コイ科 | カネヒラ | 調 | | B | | |
| 7 | コイ科 | イチモンジタナゴ | A | | 調 | CR | |
| 8 | コイ科 | シロヒレタビラ | A | | A | EN | |
| 9 | コイ科 | ニッポンバラタナゴ | A | | A | CR | |
| 10 | コイ科 | カワバタモロコ | A | | A | EN | |
| 11 | コイ科 | ヒガイ類 | 調 | | | | |
| 12 | コイ科 | ムギツク | A | | | | |
| 13 | コイ科 | イトモロコ | B | | | | |
| 14 | コイ科 | コウライモロコ | C | | | | |
| 15 | ドジョウ科 | ドジョウ | C | | 注 | NT | |
| 16 | ドジョウ科 | オオシマドジョウ | B | | | | |
| 17 | ドジョウ科 | チュウガタスジシマドジョウ | B | | | VU | |
| 18 | フクドジョウ科 | ナガレホトケドジョウ | B | | 調 | EN | |
| 19 | ギギ科 | ギギ | B | | | | |
| 20 | アカザ科 | アカザ | A | | LP* | VU | |
| 21 | アユ科 | アユ | C | | | | |
| 22 | メダカ科 | ミナミメダカ | C | | 注 | VU | |
| 23 | カワアナゴ科 | カワアナゴ | B | ↓ | | | |
| 24 | ハゼ科 | ミミズハゼ | C | | | | |

※：淡路島の個体群が対象

■魚類（淡水・汽水産）（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2017 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|-----|---------|---------------|----------------|---------------|---|
| 25 | ハゼ科 | シマヨシノボリ | 調 | | |  |
| 26 | ハゼ科 | オオヨシノボリ | B | C | |  |
| 27 | ハゼ科 | クロヨシノボリ | B | 調 | |  |
| 28 | ハゼ科 | ゴクラクハゼ | C | | |  |
| 29 | ハゼ科 | スミウキゴリ | C | | |  |
| 30 | ハゼ科 | ウキゴリ | C | C | |  |



シロヒレタビラ (A ランク)



ムギツク (A ランク)



イトモロコ (B ランク)



アカザ (A ランク)



オオヨシノボリ (B ランク)



スミウキゴリ (C ランク)

コラム

Column article
by Kobe City

ニッポンバラタナゴ等の保全活動

神戸市北区大沢町は自然豊かな農村地帯であり、ため池にはカワバタモロコ等の希少な生きものが生息しています。また、極めて珍しいニッポンバラタナゴが発見され、遺伝子解析により、外来種であるタイリクバラタナゴとの交雑の可能性が低く、極めて純系に近いことも分かっています。

これらの希少な生きものの生息環境を保全するため、地元住民が主体となり、学識者、自然保護団体、行政とも連携しながら、農薬・化学肥料の削減、ため池機能の維持管理、啓発看板の設置等の保全活動が実施されています。

また、平成31年1月には、大沢町のキャラクター「バラタン」が誕生し、モデルとなったニッポンバラタナゴやその生息環境を大沢町の小・中学校の授業や地域外の方との交流イベント等で啓発するなど、身近にある希少な自然に目を向けるきっかけとなるような取り組みも行われています。



ニッポンバラタナゴ

大沢町のキャラクター
「バラタン」

■昆虫類（202種）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2012 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 | |
|-----|-----------|------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 1 | ガガンボカゲロウ科 | ガガンボカゲロウ | 調 | | | | |
| 2 | フタオカゲロウ科 | オオフタオカゲロウ | C | | | | |
| 3 | トビイロカゲロウ科 | オオトゲエラカゲロウ | B | 注 | | | |
| 4 | アオイトトンボ科 | コバネアオイトトンボ | 今 | A | EN | | |
| 5 | イトトンボ科 | ベニイトトンボ | A | ↑ | A | NT | |
| 6 | イトトンボ科 | モートンイトトンボ | B | | A | NT | |
| 7 | イトトンボ科 | ムスジイトトンボ | C | | 注 | | |
| 8 | イトトンボ科 | オオイトトンボ | B | ↑ | B | | |
| 9 | モノサシトンボ科 | グンバイトンボ | B | | B | NT | |
| 10 | カワトンボ科 | アオハダトンボ | 今 | A | NT | | |
| 11 | ムカシトンボ科 | ムカシトンボ | A | 注 | | | |
| 12 | ヤンマ科 | ネアカヨシヤンマ | A | B | NT | | |
| 13 | ヤンマ科 | アオヤンマ | A | C | NT | | |
| 14 | ヤンマ科 | ルリボシヤンマ | A | C | | | |
| 15 | ヤンマ科 | マルタンヤンマ | C | | | | |
| 16 | ヤンマ科 | カトリヤンマ | B | C | | | |
| 17 | ヤンマ科 | サラサヤンマ | B | B | | | |
| 18 | サナエトンボ科 | キイロサナエ | C | B | NT | | |
| 19 | サナエトンボ科 | ヒメクロサナエ | B | | | | |
| 20 | サナエトンボ科 | オナガサナエ | C | | | | |
| 21 | サナエトンボ科 | アオサナエ | A | C | | | |
| 22 | サナエトンボ科 | ホンサナエ | A | A | | | |
| 23 | サナエトンボ科 | オジロサナエ | C | | | | |
| 24 | サナエトンボ科 | タバサナエ | C | ○ | NT | | |
| 25 | サナエトンボ科 | オグマサナエ | C | ○ | NT | | |
| 26 | ムカシヤンマ科 | ムカシヤンマ | A | B | | | |
| 27 | エゾトンボ科 | トラフトンボ | C | | | | |
| 28 | エゾトンボ科 | キイロヤマトンボ | 今 | A | NT | | |
| 29 | エゾトンボ科 | ハネヒロエゾトンボ | B | B | VU | | |
| 30 | エゾトンボ科 | タカネトンボ | 調 | 注 | | | |
| 31 | エゾトンボ科 | エゾトンボ | B | ↑ | C | | |
| 32 | トンボ科 | ベッコウトンボ | 今 | A | CR | | |
| 33 | トンボ科 | ヨツボシトンボ | C | 注 | | | |
| 34 | トンボ科 | ハッチョウトンボ | B | B | | | |
| 35 | トンボ科 | キトンボ | C | | | | |
| 36 | トンボ科 | アキアカネ | C | 注 | | | |
| 37 | トンボ科 | ナニワトンボ | C | C | VU | | |
| 38 | トンボ科 | ノシメトンボ | C | | | | |
| 39 | トンボ科 | マイコアカネ | C | ○ | | | |
| 40 | トンボ科 | マダラナニワトンボ | 今 | A | EN | | |
| 41 | トンボ科 | ミヤマアカネ | C | C | | | |
| 42 | トンボ科 | オオキトンボ | C | B | EN | | |
| 43 | ヒメカマキリ科 | サツマヒメカマキリ | 調 | | | | |
| 44 | クツワムシ科 | クツワムシ | 調 | C | | | |
| 45 | キリギリス科 | カヤキリ | 調 | 注 | | | |
| 46 | マツムシ科 | クチキコオロギ | 調 | C | | | |
| 47 | マツムシ科 | カヤコオロギ | C | B | | | |
| 48 | コオロギ科 | ヒメコオロギ | C | 調 | | | |
| 49 | コオロギ科 | クロツヤコオロギ | 調 | | | | |
| 50 | コオロギ科 | クチナガコオロギ | C | | | | |
| 51 | ヒバリモドキ科 | キタヤチスズ | C | | | | |
| 52 | バッタ科 | イナゴモドキ | C | | | | |
| 53 | セミ科 | エソゼミ | C | | | | |
| 54 | サシガメ科 | ハリサシガメ | 調 | | NT | | |

■昆虫類（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2012 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|-------------|------------------------|---------------|----------------|---------------|--------|
| 55 | ツチカメムシ科 | シロヘリツチカメムシ | 調 | | NT | |
| 56 | アメンボ科 | エサキアメンボ | C | B | NT | |
| 57 | イトアメンボ科 | イトアメンボ | 調 | 調 | VU | |
| 58 | ミズムシ科 | ミソナシミズムシ | 調 | 追加 | NT | |
| 59 | ミズムシ科 | ホッケミズムシ | A | A | NT | |
| 60 | ミズムシ科 | オオミズムシ | B | C | NT | |
| 61 | ミズムシ科 | ナガミズムシ | A | A | NT | |
| 62 | ミズムシ科 | ミヤケミズムシ | 調 | 追加 | NT | |
| 63 | メミズムシ科 | メミズムシ | 調 | 追加 | | |
| 64 | コオイムシ科 | タガメ | 今 | B | VU | |
| 65 | タイコウチ科 | ヒメタイコウチ | A | A | | |
| 66 | タイコウチ科 | ミズカマキリ | 調 | 追加 | 注 | |
| 67 | ナベブタムシ科 | トゲナベブタムシ | A | A | VU | |
| 68 | ナベブタムシ科 | ナベブタムシ | C | ○ | | |
| 69 | コバンムシ科 | コバンムシ | A | A | EN | |
| 70 | ヘビトンボ科 | タイリククロスジヘビトンボ | 調 | | | |
| 71 | ヘビトンボ科 | ヤマトクロスジヘビトンボ | 調 | | | |
| 72 | ヒゲナガカワトビケラ科 | チャバネヒゲナガカワトビケラ | 調 | | | |
| 73 | ナガレトビケラ科 | クレメンスナガレトビケラ | 調 | | | |
| 74 | ナガレトビケラ科 | レゼイナガレトビケラ | 調 | | | |
| 75 | カタツムリトビケラ科 | カタツムリトビケラ | C | C | | |
| 76 | ヒゲナガトビケラ科 | ミサキツノトビケラ | 調 | | | |
| 77 | フトヒゲトビケラ科 | ヒトスジキソトビケラ | 今 | | | |
| 78 | ニセマイコガ科 | セグロベニトゲアシガ | C | | | |
| 79 | セセリチョウ科 | アオバセセリ本土亜種 | C | | | |
| 80 | セセリチョウ科 | ホソバセセリ | C | | | |
| 81 | セセリチョウ科 | ギンイチモンジセセリ | B | B | NT | |
| 82 | セセリチョウ科 | ミヤマチャバネセセリ | B | 注 | | |
| 83 | セセリチョウ科 | オオチャバネセセリ | C | | | |
| 84 | セセリチョウ科 | ヘリグロチャバネセセリ | B | C | | |
| 85 | シジミチョウ科 | ウラゴマダラシジミ | C | ○ | 注 | |
| 86 | シジミチョウ科 | オオミドリシジミ | 調 | | | |
| 87 | シジミチョウ科 | ウラナミアカシジミ | C | C | | |
| 88 | シジミチョウ科 | ミドリシジミ | C | 注 | | |
| 89 | シジミチョウ科 | クロシジミ | A | A | EN | |
| 90 | シジミチョウ科 | ゴイシシジミ | C | 注 | | |
| 91 | シジミチョウ科 | クロツバメシジミ中国地方・四国・九州内陸亜種 | B | B | NT | |
| 92 | シジミチョウ科 | ウラミスジシジミ | C | | | |
| 93 | シジミチョウ科 | シルビアシジミ | A | B | EN | |
| 94 | タテハチョウ科 | サカハチチョウ | C | | | |
| 95 | タテハチョウ科 | ウラギンスジヒョウモン | A | B | VU | |
| 96 | タテハチョウ科 | オオウラギンスジヒョウモン | C | | | |
| 97 | タテハチョウ科 | ヒメヒカゲ本州西部亜種 | 今 | A | EN | |
| 98 | タテハチョウ科 | メスグロヒョウモン | 調 | | | |
| 99 | タテハチョウ科 | スミナガシ本土亜種 | C | | | |
| 100 | タテハチョウ科 | ウラギンヒョウモン | B | | | |
| 101 | タテハチョウ科 | オオウラギンヒョウモン | 今 | EX | CR | |
| 102 | タテハチョウ科 | クモガタヒョウモン | B | C | | |
| 103 | タテハチョウ科 | ミスジチョウ | C | | | |
| 104 | タテハチョウ科 | オオムラサキ | C | C | NT | |
| 105 | タテハチョウ科 | ウラナミジャノメ本土亜種 | 今 | B | VU | |
| 106 | アゲハチョウ科 | ギフチョウ | A | B | VU | |
| 107 | シロチョウ科 | ヤマトスジグロシロチョウ本州中・南部亜種 | 調 | 注 | | |

■昆虫類（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2012 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|-----------|---------------|---------------|----------------|---------------|--------|
| 108 | スズメガ科 | オオシモフリスズメ | C | | C | |
| 109 | ヒトリガ科 | キハダカノコ | C | | | |
| 110 | ヤガ科 | ナマリキシタバ | B | | C | |
| 111 | ヤガ科 | ゴマシオキシタバ | B | | | |
| 112 | コブガ科 | サラサリンガ | C | | | |
| 113 | クサアブ科 | ネグロクサアブ | C | | 注 DD | |
| 114 | シギアブ科 | キアシキンシギアブ | 調 | | | |
| 115 | ミスアブ科 | ミスアブ | 調 | | | |
| 116 | ムシヒキアブ科 | トゲツヤイシアブ | 調 | | | |
| 117 | ツリアブ科 | トラツリアブ | C | | 調 | |
| 118 | ツリアブ科 | シバカワツリアブ | 調 | | | |
| 119 | ハナアブ科 | ルリハナアブ | 調 | | | |
| 120 | ハナアブ科 | ケンランアリノスアブ | C | | 調 VU | |
| 121 | オサムシ科 | ウミミスギワゴミムシ | 調 | 追加 | 調 NT | |
| 122 | オサムシ科 | セアカオサムシ | C | ○ | 調 NT | |
| 123 | オサムシ科 | オサムシモドキ | 今 | | 調 | |
| 124 | オサムシ科 | クロモンヒラナガゴミムシ | 調 | | | |
| 125 | オサムシ科 | キノコゴミムシ | C | | | |
| 126 | オサムシ科 | ケベリマルクビゴミムシ | A | | 調 EN | |
| 127 | オサムシ科 | イグチクバカゴミムシ | 調 | 追加 | NT | |
| 128 | ハンミョウ科 | アイヌハンミョウ | C | | C NT | |
| 129 | ゲンゴロウ科 | キボシケシゲンゴロウ | C | 追加 | DD | |
| 130 | ゲンゴロウ科 | クロゲンゴロウ | C | | NT | |
| 131 | ゲンゴロウ科 | ゲンゴロウ | A | | A VU | |
| 132 | ゲンゴロウ科 | マルコガタノゲンゴロウ | 今 | | A CR | |
| 133 | ゲンゴロウ科 | コガタノゲンゴロウ | A | | A VU | |
| 134 | ゲンゴロウ科 | マルガタゲンゴロウ | 今 | | C VU | |
| 135 | ゲンゴロウ科 | シマゲンゴロウ | B | | NT | |
| 136 | ゲンゴロウ科 | マダラシマゲンゴロウ | 今 | | EX CR | |
| 137 | ゲンゴロウ科 | マルケシゲンゴロウ | C | | NT | |
| 138 | ゲンゴロウ科 | ケシゲンゴロウ | B | | NT | |
| 139 | ゲンゴロウ科 | ヒメケシゲンゴロウ | C | | VU | |
| 140 | ゲンゴロウ科 | ケベリクロヒメゲンゴロウ | C | | NT | |
| 141 | ゲンゴロウ科 | コウベツゲンゴロウ | B | | NT | |
| 142 | ゲンゴロウ科 | ルイスツゲンゴロウ | C | | VU | |
| 143 | ゲンゴロウ科 | シャープツゲンゴロウ | B | ↑ | NT | |
| 144 | ゲンゴロウ科 | ニセコウベツゲンゴロウ | 調 | 追加 | | |
| 145 | ゲンゴロウ科 | クロマメゲンゴロウ | 調 | | | |
| 146 | ゲンゴロウ科 | ヒメゲンゴロウ | C | | | |
| 147 | ミズスマシ科 | オオミズスマシ | B | ↑ | NT | |
| 148 | ミズスマシ科 | コミズスマシ | 調 | | EN | |
| 149 | ミズスマシ科 | ヒメミズスマシ | B | | C EN | |
| 150 | ミズスマシ科 | ミズスマシ | A | | C VU | |
| 151 | コガシラミズムシ科 | キイロコガシラミズムシ | C | | C VU | |
| 152 | コガシラミズムシ科 | マダラコガシラミズムシ | C | | C VU | |
| 153 | コツゲンゴロウ科 | ムツボシツヤコツゲンゴロウ | A | | C VU | |
| 154 | カワラゴミムシ科 | カワラゴミムシ | B | | C | |
| 155 | セズジガムシ科 | セズジガムシ | 調 | 追加 | EN | |
| 156 | ホソガムシ科 | ヤマトホソガムシ | 調 | 追加 | NT | |
| 157 | ガムシ科 | ガムシ | C | | NT | |
| 158 | ガムシ科 | シジミガムシ | 調 | | 調 EN | |
| 159 | ガムシ科 | ミユキシジミガムシ | 調 | 追加 | NT | |
| 160 | クワガタムシ科 | オオクワガタ | 今 | | B VU | |
| 161 | コガネムシ科 | アカマダラハナムグリ | B | | A DD | |

■昆虫類（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2012 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 | |
|-----|----------|--------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 162 | コガネムシ科 | オオフタホシマグソコガネ | C | | | | |
| 163 | コガネムシ科 | コカブトムシ | 調 | | | | |
| 164 | コガネムシ科 | ツヤスジコガネ | C | | | | |
| 165 | コガネムシ科 | シロスジコガネ | 今 | B | | | |
| 166 | コガネムシ科 | ヒゲコガネ | C | B | | | |
| 167 | コガネムシ科 | クロカナブン | 調 | C | | | |
| 168 | ホタル科 | ヘイケボタル | 調 | 注 | | | |
| 169 | テントウムシ科 | ジュウクホシテントウ | C | 注 | | | |
| 170 | テントウムシ科 | ジュウサンホシテントウ | C | 注 | | | |
| 171 | ゴミムシダマシ科 | ヤマトオサムシダマシ | 調 | | NT | | |
| 172 | カミキリムシ科 | センノキカミキリ | 調 | | | | |
| 173 | カミキリムシ科 | ヨコヤマヒメカミキリ | C | | | | |
| 174 | カミキリムシ科 | キイロミヤマカミキリ | C | | | | |
| 175 | カミキリムシ科 | オオシロカミキリ | 調 | | | | |
| 176 | カミキリムシ科 | ベニハナカミキリ | C | | | | |
| 177 | カミキリムシ科 | セダカコブヤハズカミキリ | B | | | | |
| 178 | カミキリムシ科 | カタキハナカミキリ | B | | | | |
| 179 | カミキリムシ科 | クリストフコトラカミキリ | 調 | | | | |
| 180 | カミキリムシ科 | ヨツボシカミキリ | A | | EN | | |
| 181 | カミキリムシ科 | ヤノトラカミキリ | 調 | | | | |
| 182 | ハムシ科 | キンイロネクイハムシ | B | C | NT | | |
| 183 | ハムシ科 | カツラネクイハムシ | A | B | | | |
| 184 | コンボウハバチ科 | アカガネコンボウハバチ | C | | | | |
| 185 | コンボウハバチ科 | ナシモブトハバチ | C | | | | |
| 186 | ハバチ科 | ツマグロアカハバチ | C | | | | |
| 187 | ハバチ科 | スミスシロオビハバチ | C | | | | |
| 188 | ヤドリキバチ科 | トサヤドリキバチ | C | ○ | DD | | |
| 189 | コマユバチ科 | ウマノオバチ | C | C | NT | | |
| 190 | ヒメバチ科 | ミズバチ | 調 | | DD | | |
| 191 | アリ科 | トゲアリ | 調 | 追加 | VU | | |
| 192 | クモバチ科 | スギハラクモバチ | 調 | 追加 | DD | | |
| 193 | クモバチ科 | フタモンクモバチ | 調 | 追加 | NT | | |
| 194 | セナガアナバチ科 | サトセナガアナバチ | C | | | | |
| 195 | ドロバチモドキ科 | ニッポンハナダカバチ | 調 | 追加 | C | VU | |
| 196 | アリマキバチ科 | カラトイスカバチ | 調 | | | DD | |
| 197 | アナバチ科 | キゴシジガバチ | C | | 調 | | |
| 198 | アナバチ科 | フクイアナバチ | C | | C | NT | |
| 199 | ミツバチ科 | ナミルリモンハナバチ | 調 | | | DD | |
| 200 | ハキリバチ科 | トモンハナバチ | 調 | | | | |
| 201 | ハキリバチ科 | キヌゲハキリバチ | 調 | | | | |
| 202 | ハキリバチ科 | マイマイツツハナバチ | 調 | | | DD | |



ベニイトトンボ (A ランク)



ミズカマキリ (要調査)



ウラゴマダラシジミ (C ランク)

■甲殻類（淡水・汽水産）（12種）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 追加 | 兵庫県 RDB2014 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|---------|-----------|---------------|----|----------------|---------------|--------|
| 1 | フジツボ科 | シロスジフジツボ | 調 | 追加 | | | |
| 2 | ヌマエビ科 | ヤマトヌマエビ | 調 | 追加 | B | | |
| 3 | テナガエビ科 | ミナミテナガエビ | C | | C | | |
| 4 | テナガエビ科 | ヒラテナガエビ | B | ↓ | A | | |
| 5 | ホンヤドカリ科 | ヨモギホンヤドカリ | C | | | | |
| 6 | ベンケイガニ科 | クロベンケイガニ | C | | C | | |
| 7 | ベンケイガニ科 | アカテガニ | B | ↓ | B | | |
| 8 | ベンケイガニ科 | フタバカクガニ | B | | B | | |
| 9 | ベンケイガニ科 | ベンケイガニ | A | | B | | |
| 10 | モクズガニ科 | ハマガニ | A | | B | | |
| 11 | モクズガニ科 | アシハラガニ | B | | C | | |
| 12 | スナガニ科 | スナガニ | B | ↓ | B | | |



アシハラガニ (B ランク)



ヒラテナガエビ (B ランク)



ヨモギホンヤドカリ (C ランク)

■貝類（陸産）（25種）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 追加 | 兵庫県 RDB2014 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 |
|-----|-------------|-------------|---------------|----|----------------|---------------|--------|
| 1 | ヤマキサゴ科 | ヤマキサゴ | C | 追加 | | | |
| 2 | ゴマオカタニシ科 | ゴマオカタニシ | C | | | NT | |
| 3 | ヤマタニシ科 | ハリマムシオイ | A | | A | | |
| 4 | ヤマタニシ科 | サドヤマトガイ | B | 追加 | 注 | NT | |
| 5 | ゴマガイ科 | オオウエゴマガイ | C | 追加 | | | |
| 6 | オカミミガイ科 | スジケシガイ | C | 追加 | | | |
| 7 | ホソアシヒダナメクジ科 | イボイボナメクジ | A | | A | NT | |
| 8 | オカモノアラガイ科 | ナガオカモノアラガイ | C | 追加 | | NT | |
| 9 | キバサナガイ科 | キバサナガイ | 今 | 追加 | A | CR+EN | |
| 10 | キセルガイモドキ科 | キセルガイモドキ | B | ↑ | C | | |
| 11 | キセルガイ科 | シリオレトノサマギセル | C | 追加 | | NT | |
| 12 | キセルガイ科 | ハゲギセル | C | | | | |
| 13 | キセルガイ科 | ヒメコギセル | C | ↓ | | | |
| 14 | シタラガイ科 | ウメムラシタラガイ | C | ↓ | | NT | |
| 15 | シタラガイ科 | オオウエキビ | C | 追加 | | DD | |
| 16 | オオコウラナメクジ科 | オオコウラナメクジ | C | 追加 | B | NT | |
| 17 | ナンバンマイマイ科 | ヤマタカマイマイ | C | 追加 | | NT | |
| 18 | ナンバンマイマイ科 | ケハダヒロウドマイマイ | B | | B | NT | |
| 19 | ナンバンマイマイ科 | ヒロウドマイマイ | B | | B | DD | |
| 20 | オナジマイマイ科 | コオオヘソマイマイ | C | 追加 | | | |
| 21 | オナジマイマイ科 | ヌノビキケマイマイ | A | | A | VU | |
| 22 | オナジマイマイ科 | クチマカリマイマイ | B | ↑ | B | NT | |
| 23 | オナジマイマイ科 | マヤサンマイマイ | A | | A | VU | |
| 24 | オナジマイマイ科 | ギユウリキマイマイ | B | | 注 | | |
| 25 | オナジマイマイ科 | カタマメマイマイ | A | 追加 | EX | VU | |

■貝類（水棲）（28種）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2014 | 環境省 RL2020 | 主な生息環境 | |
|-----|------------|---------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 1 | ユキノカサガイ科 | ツボミガイ | A | | C | NT | |
| 2 | ユキズメガイ科 | ミヤコドリガイ | C | 追加 | A | NT | |
| 3 | タニシ科 | マルタニシ | B | ↑ | C | VU | |
| 4 | ウミナナ科 | ホソウミナナ | B | ↓ | | | |
| 5 | ウミナナ科 | ウミナナ | A | | | NT | |
| 6 | カワナナ科 | クロダカワナナ | C | | C | NT | |
| 7 | カワザンショウガイ科 | クリイロカワザンショウガイ | B | ↓ | C | NT | |
| 8 | カワザンショウガイ科 | ツブカワザンショウガイ | A | | B | NT | |
| 9 | エゾマメタニシ科 | イナバマメタニシ | B | | B | VU | |
| 10 | エゾマメタニシ科 | ヒメマルマメタニシ | C | | C | VU | |
| 11 | ハナゴウナ科 | ヒモイカリナマコツマミガイ | C | 追加 | A | VU | |
| 12 | ムシロガイ科 | アラムシロガイ | C | ↓ | | | |
| 13 | ムシロガイ科 | ムシロガイ | C | 追加 | B | NT | |
| 14 | トウガタガイ科 | カキウラクチキレガイモドキ | C | 追加 | C | | |
| 15 | オカミミガイ科 | ナギサノシタタリガイ | C | 追加 | B | | |
| 16 | ヒラマキガイ科 | クルマヒラマキガイ | B | | B | VU | |
| 17 | フネガイ科 | サルボウガイ | B | | | | |
| 18 | ハボウキガイ科 | ハボウキガイ | C | 追加 | A | NT | |
| 19 | イシガイ科 | イシガイ | B | 追加 | C | | |
| 20 | イシガイ科 | タガイ | C | 追加 | | | |
| 21 | オキナガイ科 | オキナガイ | A | | B | | |
| 22 | フナガタガイ科 | ウネナシトマヤガイ | C | | | NT | |
| 23 | シジミ科 | マシジミ | C | | 注 | VU | |
| 24 | ドブシジミ科 | ドブシジミ | B | ↑ | C | | |
| 25 | マルスダレガイ科 | メオニアサリ | C | 追加 | | | |
| 26 | マルスダレガイ科 | カガミガイ | A | | | | |
| 27 | ニッコウガイ科 | ヒメシラトリガイ | A | | | | |
| 28 | バカガイ科 | ミルクイガイ | A | | A | VU | |



ナガオカモノアラガイ
(Cランク)



シリオレトノサマギセル
(Cランク)



マヤサンマイマイ (Aランク)



マルタニシ (Bランク)



ホソウミナナ (Bランク)



ミルクイガイ (Aランク)

■植物 (498種)

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 | |
|-----|-----------|----------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 1 | ヒカゲノカズラ科 | ミズスギ | B | | C | | |
| 2 | ヒカゲノカズラ科 | ヤチスギラン | 今 | | EX | | |
| 3 | ヒカゲノカズラ科 | マンネンスギ | 今 | ↑ | B | | |
| 4 | ミズニラ科 | ミズニラ | A | | C | NT | |
| 5 | ハナヤスリ科 | アカハナウラビ | A | ↑ | B | | |
| 6 | ハナヤスリ科 | ナツノハナウラビ | B | | | | |
| 7 | ハナヤスリ科 | コヒロハハナヤスリ | C | | | | |
| 8 | ハナヤスリ科 | コハナヤスリ | B | 追加 | | | |
| 9 | ハナヤスリ科 | ヒロハハナヤスリ | A | | B | | |
| 10 | マツバラ科 | マツバラ | A | | B | NT | |
| 11 | ゼンマイ科 | ヤシャゼンマイ | A | | B | | |
| 12 | ゼンマイ科 | ヤマドリゼンマイ | B | | C | | |
| 13 | コケシノブ科 | アオホラゴケ | B | | | | |
| 14 | コケシノブ科 | ヒメコケシノブ | A | 追加 | A | | |
| 15 | コケシノブ科 | コハイホラゴケ | B | 追加 | | | |
| 16 | デンジソウ科 | デンジソウ | A | | A | VU | |
| 17 | サンショウモ科 | サンショウモ | A | | A | VU | |
| 18 | コバノイシカグマ科 | オウレンシダ | C | | B | | |
| 19 | コバノイシカグマ科 | イシカグマ | B | | C | | |
| 20 | イノモトソウ科 | ハコネシダ | C | | | | |
| 21 | イノモトソウ科 | ヒメミズウラビ | C | ○ | C | | |
| 22 | イノモトソウ科 | シシラン | A | | | | |
| 23 | イノモトソウ科 | アマクサシダ | B | | | | |
| 24 | ナヨシダ科 | エビラシダ | A | | A | | |
| 25 | チャセンシダ科 | カミガモシダ | A | | | | |
| 26 | チャセンシダ科 | オクタマシダ | A | | A | VU | |
| 27 | チャセンシダ科 | コウザキシダ | A | | C | | |
| 28 | チャセンシダ科 | コタニワタリ | B | | | | |
| 29 | チャセンシダ科 | イワトラノオ | C | | | | |
| 30 | チャセンシダ科 | イヌチャセンシダ | B | | C | | |
| 31 | チャセンシダ科 | クルマシダ | A | | A | | |
| 32 | チャセンシダ科 | ホウビシダ | A | 追加 | | | |
| 33 | ヒメシダ科 | イワハリガネウラビ | C | | | | |
| 34 | イワデンダ科 | フクロシダ | A | | C | | |
| 35 | シシガシラ科 | オサシダ | C | | | | |
| 36 | メシダ科 | ウラボシノコギリシダ | A | | | | |
| 37 | メシダ科 | ハコネシケチシダ | C | | C | | |
| 38 | メシダ科 | ムクゲシケシダ | B | | | | |
| 39 | メシダ科 | ナチシケシダ | C | | | | |
| 40 | メシダ科 | ミヤマシケシダ | B | | B | | |
| 41 | メシダ科 | ヒカゲウラビ | A | | B | | |
| 42 | メシダ科 | ミヤマノコギリシダ | A | | | | |
| 43 | メシダ科 | ノコギリシダ | C | | | | |
| 44 | オシダ科 | オオカナウラビ | A | | | | |
| 45 | オシダ科 | ミヤコヤブソテツ | C | | C | | |
| 46 | オシダ科 | イワヘゴ | B | | | | |
| 47 | オシダ科 | ツクシイワヘゴ | 調 | | | | |
| 48 | オシダ科 | オシダ | A | ↑ | | | |
| 49 | オシダ科 | ギフベニシダ | B | | | | |
| 50 | オシダ科 | アツギノヌカイタチシダマガイ | A | | A | | |
| 51 | オシダ科 | ミヤマクマウラビ | B | | C | | |
| 52 | オシダ科 | イワイタチシダ | B | | | | |
| 53 | オシダ科 | ナガバノイタチシダ | B | | B | | |
| 54 | オシダ科 | タニヘゴ | 今 | | | | |

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 | |
|-----|------------|--------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 55 | オシダ科 | チャボイノデ | A | | A | | |
| 56 | オシダ科 | カタイノデ | B | | | | |
| 57 | オシダ科 | ネッコイノデ | 今 | | 調 | | |
| 58 | シノブ科 | シノブ | C | | | | |
| 59 | ウラボシ科 | タカノハウラボシ | A | | A | | |
| 60 | ウラボシ科 | アオネカズラ | 今 | | C | | |
| 61 | ウラボシ科 | ミヤマノキシノブ | 今 | | C | | |
| 62 | ウラボシ科 | クリハラン | B | | C | | |
| 63 | ウラボシ科 | カラクサシダ | B | | | | |
| 64 | ウラボシ科 | ピロードシダ | B | | | | |
| 65 | ウラボシ科 | オオクボシダ | A | | A | | |
| 66 | スイレン科 | オニバス | A | | B | VU | |
| 67 | スイレン科 | サイコクヒメコウホネ | B | | C | | |
| 68 | スイレン科 | ヒツジグサ | C | | | | |
| 69 | センリョウ科 | ヒトリシズカ | C | | | | |
| 70 | ドクダミ科 | ハンゲショウ | B | | C | | |
| 71 | コショウ科 | フウトウカズラ | 今 | | | | |
| 72 | ウマノスズクサ科 | ウマノスズクサ | C | 追加 | C | | |
| 73 | ウマノスズクサ科 | フタバアオイ | A | | B | | |
| 74 | ウマノスズクサ科 | ヒメカンアオイ | C | | | | |
| 75 | モクレン科 | オガタマノキ | A | | B | | |
| 76 | サトイモ科 | ホソバテンナンショウ | C | | C | | |
| 77 | サトイモ科 | キシダマムシグサ | C | | C | | |
| 78 | サトイモ科 | ハリママムシグサ | B | | B | VU | |
| 79 | サトイモ科 | アオオニテンナンショウ | 調 | | | | |
| 80 | サトイモ科 | ムサシアブミ | B | | B | | |
| 81 | サトイモ科 | ユキモチソウ | A | | A | VU | |
| 82 | オモダカ科 | ホソバヘラオモダカ | A | | A | CR | |
| 83 | オモダカ科 | マルバオモダカ | A | | A | VU | |
| 84 | オモダカ科 | アギナシ | A | ↑ | A | NT | |
| 85 | トチカガミ科 | マルミスブタ | A | | B | VU | |
| 86 | トチカガミ科 | スブタ | A | ↑ | C | VU | |
| 87 | トチカガミ科 | ヤナギスブタ | C | | C | | |
| 88 | トチカガミ科 | トチカガミ | 今 | | EX | NT | |
| 89 | トチカガミ科 | ムサシモ | 今 | | A | EN | |
| 90 | トチカガミ科 | ヒロハトリゲモ | B | | B | VU | |
| 91 | トチカガミ科 | イトトリゲモ | C | | C | NT | |
| 92 | トチカガミ科 | イバラモ | A | 追加 | A | | |
| 93 | トチカガミ科 | トリゲモ | 調 | 追加 | A | VU | |
| 94 | トチカガミ科 | オオトリゲモ | C | | | | |
| 95 | トチカガミ科 | ミズオオバコ | C | | C | VU | |
| 96 | トチカガミ科 | セキショウモ | B | 追加 | B | | |
| 97 | ヒルムシロ科 | イトモ | B | | B | NT | |
| 98 | ヒルムシロ科 | コバノヒルムシロ | B | | B | VU | |
| 99 | ヒルムシロ科 | ササバモ | 調 | 追加 | B | | |
| 100 | ヒナノシャクジョウ科 | ヒナノシャクジョウ | A | | B | | |
| 101 | ヒナノシャクジョウ科 | コウベタヌキノシヨクダイ | 今 | 追加 | EX | | |
| 102 | ホンゴウソウ科 | ホンゴウソウ | A | | B | VU | |
| 103 | ホンゴウソウ科 | ウエマツソウ | A | | A | VU | |
| 104 | シュロソウ科 | ホソバシュロソウ | 今 | | B | | |
| 105 | サルトリイバラ科 | ヤマカシュウ | B | ↑ | | | |
| 106 | ユリ科 | カタクリ | 今 | | C | | |
| 107 | ユリ科 | ミノコバイモ | 今 | | A | VU | |
| 108 | ユリ科 | ヒメユリ | 今 | | EX | EN | |

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 | |
|-----|----------|-----------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 109 | ユリ科 | コオニユリ | B | | | | |
| 110 | ユリ科 | アマナ | B | | | | |
| 111 | ラン科 | ヒナラン | A | B | EN | | |
| 112 | ラン科 | マメツタラン | A | C | NT | | |
| 113 | ラン科 | ムギラン | C | | NT | | |
| 114 | ラン科 | エビネ | C | C | NT | | |
| 115 | ラン科 | ナツエビネ | A | 追加 | B | VU | |
| 116 | ラン科 | ギンラン | C | | C | | |
| 117 | ラン科 | キンラン | B | | C | VU | |
| 118 | ラン科 | ササバギンラン | A | | B | | |
| 119 | ラン科 | クゲヌマラン | 調 | | 調 | VU | |
| 120 | ラン科 | トケンラン | A | | A | VU | |
| 121 | ラン科 | サイハイラン | C | | | | |
| 122 | ラン科 | マヤラン | A | | A | VU | |
| 123 | ラン科 | セッコク | A | | A | | |
| 124 | ラン科 | カキラン | C | | C | | |
| 125 | ラン科 | タシロラン | 調 | | B | NT | |
| 126 | ラン科 | オニノヤガラ | B | ↑ | C | | |
| 127 | ラン科 | シロテンマ | 調 | | | CR | |
| 128 | ラン科 | クロヤツシロラン | A | 追加 | A | | |
| 129 | ラン科 | アケボノシュスラン | B | | | | |
| 130 | ラン科 | ミズトンボ | B | ↑ | C | VU | |
| 131 | ラン科 | ムカゴソウ | 今 | | B | EN | |
| 132 | ラン科 | ムヨウラン | C | | B | | |
| 133 | ラン科 | ウスキムヨウラン | A | 追加 | A | NT | |
| 134 | ラン科 | ジガバチソウ | B | | | | |
| 135 | ラン科 | フウラン | A | | A | VU | |
| 136 | ラン科 | アオフタバラン | A | | B | | |
| 137 | ラン科 | ヨウラクラン | A | | A | | |
| 138 | ラン科 | サギソウ | B | | B | NT | |
| 139 | ラン科 | ジンバイソウ | 調 | | A | | |
| 140 | ラン科 | ヤマサギソウ | B | | C | | |
| 141 | ラン科 | コバノトンボソウ | B | ↑ | C | | |
| 142 | ラン科 | オオヤマサギソウ | 調 | 追加 | A | | |
| 143 | ラン科 | トキソウ | B | | C | NT | |
| 144 | ラン科 | ヤマトキソウ | B | | C | | |
| 145 | ラン科 | ウチョウラン | A | | A | VU | |
| 146 | ラン科 | クモラン | A | | B | | |
| 147 | ラン科 | カヤラン | A | | C | | |
| 148 | ラン科 | ヒトツボクロ | B | | B | | |
| 149 | アヤメ科 | ノハナショウブ | B | | C | | |
| 150 | アヤメ科 | カキツバタ | 調 | | B | NT | |
| 151 | アヤメ科 | アヤメ | 調 | | 調 | | |
| 152 | ススキノキ科 | ユウスゲ | B | | C | | |
| 153 | ススキノキ科 | ノカンソウ | B | ↑ | B | | |
| 154 | クサスギカズラ科 | キジカクシ | B | | | | |
| 155 | クサスギカズラ科 | カンザシギボウシ | C | | C | | |
| 156 | クサスギカズラ科 | キヨスミギボウシ | B | | C | | |
| 157 | クサスギカズラ科 | コバギボウシ | C | | | | |
| 158 | クサスギカズラ科 | コヤブラン | B | | C | | |
| 159 | クサスギカズラ科 | ユキザサ | B | | | | |
| 160 | クサスギカズラ科 | ノシラン | B | | B | | |
| 161 | ガマ科 | ミクリ | A | | C | NT | |
| 162 | ガマ科 | ヤマトミクリ | A | | B | NT | |

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 | |
|-----|---------|-------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 163 | ガマ科 | ナガエミクリ | B | | C | NT | |
| 164 | ガマ科 | ヒメミクリ | A | | A | VU | |
| 165 | ガマ科 | コガマ | B | | B | | |
| 166 | ホシクサ科 | ヒロハノイヌノヒゲ | B | | | | |
| 167 | ホシクサ科 | オオホシクサ | B | | | | |
| 168 | ホシクサ科 | ホシクサ | B | | C | | |
| 169 | ホシクサ科 | ツクシクロイヌノヒゲ | C | | | VU | |
| 170 | イグサ科 | タマコウガイゼキショウ | B | 追加 | B | | |
| 171 | イグサ科 | タチコウガイゼキショウ | A | ↑ | A | | |
| 172 | カヤツリグサ科 | ウキヤガラ | C | 追加 | | | |
| 173 | カヤツリグサ科 | イトテンツキ | A | 追加 | A | NT | |
| 174 | カヤツリグサ科 | ベニイトスゲ | C | | C | | |
| 175 | カヤツリグサ科 | オオナキリスゲ | C | | C | | |
| 176 | カヤツリグサ科 | ヤマジスゲ | B | | B | | |
| 177 | カヤツリグサ科 | コゴメスゲ | B | | | | |
| 178 | カヤツリグサ科 | オニスゲ | C | | | | |
| 179 | カヤツリグサ科 | オオタマツリスゲ | B | | B | | |
| 180 | カヤツリグサ科 | ウマスゲ | 今 | ↑ | A | | |
| 181 | カヤツリグサ科 | コウボウムギ | B | | | | |
| 182 | カヤツリグサ科 | ヒメミコシガヤ | A | | A | CR | |
| 183 | カヤツリグサ科 | イソアオスゲ | B | | | | |
| 184 | カヤツリグサ科 | フサスゲ | B | | B | | |
| 185 | カヤツリグサ科 | アワボスゲ | B | | A | | |
| 186 | カヤツリグサ科 | キンキカサスゲ | C | | | | |
| 187 | カヤツリグサ科 | タカネマスキ | C | | C | | |
| 188 | カヤツリグサ科 | マメスゲ | A | ↑ | B | | |
| 189 | カヤツリグサ科 | サトヤマハリスゲ | B | | C | | |
| 190 | カヤツリグサ科 | アブラシバ | C | 追加 | | | |
| 191 | カヤツリグサ科 | フサナキリスゲ | B | | | | |
| 192 | カヤツリグサ科 | ヒトモトスキ | B | | | | |
| 193 | カヤツリグサ科 | ヌマガヤツリ | A | | A | | |
| 194 | カヤツリグサ科 | オオシロガヤツリ | C | | | | |
| 195 | カヤツリグサ科 | シロガヤツリ | B | | C | | |
| 196 | カヤツリグサ科 | セイタカハリイ | C | | | | |
| 197 | カヤツリグサ科 | ヤリハリイ | C | | C | | |
| 198 | カヤツリグサ科 | イソヤマテンツキ | B | | C | | |
| 199 | カヤツリグサ科 | ネビキグサ | 今 | | B | | |
| 200 | カヤツリグサ科 | ミカツキグサ | C | | C | | |
| 201 | カヤツリグサ科 | トラノハナヒゲ | A | | B | | |
| 202 | カヤツリグサ科 | オオイヌノハナヒゲ | C | | | | |
| 203 | カヤツリグサ科 | ヒメカンガレイ | A | 追加 | A | VU | |
| 204 | カヤツリグサ科 | タイワンヤマイ | C | 追加 | C | | |
| 205 | カヤツリグサ科 | オオフトイ | A | | | | |
| 206 | カヤツリグサ科 | シズイ | A | | B | | |
| 207 | カヤツリグサ科 | フトイ | A | ↑ | 調 | | |
| 208 | カヤツリグサ科 | サンカクイ | 調 | 追加 | | | |
| 209 | カヤツリグサ科 | ノグサ | C | | C | | |
| 210 | カヤツリグサ科 | エゾアブラガヤ | C | | | | |
| 211 | カヤツリグサ科 | マツカサスキ | B | | B | | |
| 212 | カヤツリグサ科 | カガシラ | 今 | | B | VU | |
| 213 | カヤツリグサ科 | ミカワシンジュガヤ | B | | B | VU | |
| 214 | カヤツリグサ科 | コシンジュガヤ | C | 追加 | | | |
| 215 | カヤツリグサ科 | ケシンジュガヤ | C | | C | | |
| 216 | カヤツリグサ科 | マネキシジュガヤ | C | | C | | |

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 |
|-----|---------|-------------|---------------|----|----------------|---------------|--------|
| 217 | イネ科 | ヒロハノコヌカグサ | 調 | | C | | |
| 218 | イネ科 | コウボウ | 今 | ↑ | A | | |
| 219 | イネ科 | ダンチク | B | ↑ | | | |
| 220 | イネ科 | コウヤザサ | C | | | | |
| 221 | イネ科 | ホガエリガヤ | B | ↑ | | | |
| 222 | イネ科 | ホッサガヤ | B | | C | | |
| 223 | イネ科 | ヒメアブラスキ | B | | | | |
| 224 | イネ科 | ツルミヤマカンスゲ | B | | B | | |
| 225 | イネ科 | ヒナザサ | B | ↑ | | NT | |
| 226 | イネ科 | ヌマカゼクサ | B | ↑ | | | |
| 227 | イネ科 | ナルコビエ | B | 追加 | C | | |
| 228 | イネ科 | ウンヌケモドキ | A | | C | NT | |
| 229 | イネ科 | ヒロハノドジョウツナギ | A | | A | | |
| 230 | イネ科 | アズマガヤ | C | | | | |
| 231 | イネ科 | カモノハシ | C | | | | |
| 232 | イネ科 | ミチシバ | 調 | | 調 | | |
| 233 | イネ科 | ヌマガヤ | C | | | | |
| 234 | イネ科 | ミヤマネズミガヤ | 調 | | | | |
| 235 | イネ科 | タチネズミガヤ | C | | C | | |
| 236 | イネ科 | スズメノコビエ | B | | B | | |
| 237 | イネ科 | タキキビ | 今 | | C | | |
| 238 | イネ科 | ウキシバ | C | 追加 | C | | |
| 239 | イネ科 | アリマコスズ | 調 | | | | |
| 240 | イネ科 | ウシクサ | C | 追加 | | | |
| 241 | イネ科 | モロコシガヤ | B | | B | | |
| 242 | イネ科 | ヒゲシバ | 今 | ↑ | A | | |
| 243 | ケシ科 | ジロポウエンゴサク | A | ↑ | | | |
| 244 | ケシ科 | キケマン | B | | | | |
| 245 | ツツラフジ科 | ツツラフジ | C | | | | |
| 246 | メギ科 | トキワイカリソウ | B | ↑ | | | |
| 247 | キンポウゲ科 | イブキトリカブト | 今 | | B | | |
| 248 | キンポウゲ科 | タンナトリカブト | 今 | ○ | B | | |
| 249 | キンポウゲ科 | ユキワリイチゲ | A | | | | |
| 250 | キンポウゲ科 | イチリンソウ | A | ↑ | | | |
| 251 | キンポウゲ科 | イヌショウマ | A | | | | |
| 252 | キンポウゲ科 | カザグルマ | A | | B | NT | |
| 253 | キンポウゲ科 | キクバオウレン | C | | | | |
| 254 | キンポウゲ科 | ケスハマソウ | A | | B | | |
| 255 | キンポウゲ科 | オキナグサ | A | | A | VU | |
| 256 | キンポウゲ科 | ヒキノカサ | 今 | | A | VU | |
| 257 | キンポウゲ科 | オトコゼリ | 今 | ↑ | B | | |
| 258 | キンポウゲ科 | シギンカラマツ | A | | B | | |
| 259 | ヤマグルマ科 | ヤマグルマ | C | | | | |
| 260 | ツゲ科 | フッキソウ | B | | B | | |
| 261 | ボタン科 | ケナシヤマシャクヤク | A | | | | |
| 262 | マンサク科 | コウヤミズキ | A | | B | | |
| 263 | ユキノシタ科 | タチネコノメソウ | B | | | | |
| 264 | ユキノシタ科 | チャルメルソウ | B | ↑ | | | |
| 265 | ベンケイソウ科 | アオベンケイ | 調 | | 調 | | |
| 266 | ベンケイソウ科 | ツメレンゲ | C | | C | NT | |
| 267 | ベンケイソウ科 | マルバマンネングサ | B | ↑ | | | |
| 268 | ベンケイソウ科 | ウンゼンマンネングサ | A | | A | VU | |
| 269 | ベンケイソウ科 | ヒメレンゲ | B | ↑ | | | |
| 270 | タコノアシ科 | タコノアシ | C | | C | NT | |

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 | |
|-----|----------|-------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 271 | アリノトウグサ科 | ハリマノフサモ | A | | | | |
| 272 | アリノトウグサ科 | タチモ | C | | NT | | |
| 273 | アリノトウグサ科 | フサモ | A | B | | | |
| 274 | ハマビシ科 | ハマビシ | 今 | EW | EN | | |
| 275 | マメ科 | フジキ | C | | | | |
| 276 | マメ科 | タヌキマメ | B | | | | |
| 277 | マメ科 | ミヤマトベラ | A | A | | | |
| 278 | マメ科 | ニワフジ | 調 | | | | |
| 279 | マメ科 | ハマエンドウ | C | | | | |
| 280 | マメ科 | イヌハギ | A | C | VU | | |
| 281 | マメ科 | マキエハギ | A | B | | | |
| 282 | マメ科 | ミソナオシ | 今 | A | | | |
| 283 | マメ科 | ツルフジバカマ | A | A | | | |
| 284 | マメ科 | ヨツバハギ | A | A | | | |
| 285 | マメ科 | オオバクサフジ | B | B | | | |
| 286 | ヒメハギ科 | カキノハグサ | B | B | | | |
| 287 | ヒメハギ科 | ヒナノカンザシ | B | C | | | |
| 288 | グミ科 | アリマグミ | B | ↑ | C | | |
| 289 | クロウメモドキ科 | クロウメモドキ | C | | | | |
| 290 | アサ科 | コバノチョウセンエノキ | C | | | | |
| 291 | アサ科 | エゾエノキ | A | | | | |
| 292 | クワ科 | ヒメイタビ | C | | | | |
| 293 | バラ科 | クサボケ | A | ○ | C | | |
| 294 | バラ科 | カワラサイコ | 調 | | B | | |
| 295 | バラ科 | イワキンバイ | A | | B | | |
| 296 | バラ科 | ツチグリ | A | ↑ | A | VU | |
| 297 | バラ科 | テリハキンバイ | B | | B | | |
| 298 | バラ科 | ツルキンバイ | A | | A | | |
| 299 | バラ科 | モリイバラ | B | | C | | |
| 300 | バラ科 | マヤクサイチゴ | B | | | | |
| 301 | バラ科 | バライチゴ | B | | | | |
| 302 | バラ科 | オオフユイチゴ | 調 | | | | |
| 303 | バラ科 | コジキイチゴ | C | 追加 | C | | |
| 304 | バラ科 | ナガボノワレモコウ | A | | B | | |
| 305 | ブナ科 | ブナ | A | | | | |
| 306 | ブナ科 | ナラガシワ | C | | | | |
| 307 | ブナ科 | カシワ | 調 | | | | |
| 308 | クルミ科 | サワグルミ | A | | | | |
| 309 | カバノキ科 | サクラバハンノキ | B | | NT | | |
| 310 | カバノキ科 | ミズメ | C | | | | |
| 311 | ウリ科 | ゴキツル | B | ↑ | C | | |
| 312 | ニシキギ科 | ウメバチソウ | B | | | | |
| 313 | カタバミ科 | エゾタチカタバミ | C | | | | |
| 314 | トウダイグサ科 | ノウルシ | 今 | | B | NT | |
| 315 | トウダイグサ科 | ニシキソウ | C | 追加 | C | | |
| 316 | トウダイグサ科 | タカトウダイ | A | | B | | |
| 317 | スミレ科 | ヒゴスミレ | C | | | | |
| 318 | スミレ科 | エイザンスミレ | C | | | | |
| 319 | スミレ科 | ホコバスマレ | B | 追加 | | | |
| 320 | スミレ科 | ホソバシロスミレ | 調 | 追加 | A | VU | |
| 321 | スミレ科 | アカネスミレ | B | | | | |
| 322 | オトギリソウ科 | トモエソウ | B | | | | |
| 323 | オトギリソウ科 | アゼオトギリ | A | | B | EN | |
| 324 | オトギリソウ科 | ミズオトギリ | B | | | | |

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 | |
|-----|---------|-------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 325 | ミソハギ科 | ヒメミソハギ | B | | | | |
| 326 | ミソハギ科 | ミズマツバ | B | C | VU | | |
| 327 | ミツバウツギ科 | ミツバウツギ | C | | | | |
| 328 | ムクロジ科 | カジカエデ | A | C | | | |
| 329 | ムクロジ科 | ヒナウチワカエデ | C | C | | | |
| 330 | ムクロジ科 | ムクロジ | B | C | | | |
| 331 | アオイ科 | ヘラノキ | A | A | | | |
| 332 | アブラナ科 | タチスズシロソウ | 今 | EX | EN | | |
| 333 | アブラナ科 | ミズタガラシ | B | B | | | |
| 334 | アブラナ科 | イヌナズナ | C | | | | |
| 335 | アブラナ科 | コイヌガラシ | C | C | NT | | |
| 336 | アブラナ科 | ミチバタガラシ | B | C | | | |
| 337 | アブラナ科 | ハタザオ | B | ↑ | | | |
| 338 | ビャクダン科 | ヤドリギ | C | | | | |
| 339 | タデ科 | サイコクヌカボ | A | | VU | | |
| 340 | タデ科 | ナガバノウナギツカミ | 今 | B | NT | | |
| 341 | タデ科 | サデクサ | B | C | | | |
| 342 | タデ科 | コギシギシ | 調 | 追加 | VU | | |
| 343 | モウセンゴケ科 | イシモチソウ | B | | C | NT | |
| 344 | モウセンゴケ科 | モウセンゴケ | C | 追加 | | | |
| 345 | モウセンゴケ科 | コモウセンゴケ | A | | C | | |
| 346 | モウセンゴケ科 | トウカイコモウセンゴケ | C | 追加 | | | |
| 347 | ナデシコ科 | カワラナデシコ | C | | | | |
| 348 | ナデシコ科 | オオヤマハコベ | B | ↑ | | | |
| 349 | ヒユ科 | オカヒジキ | C | | | | |
| 350 | ハマミズナ科 | ツルナ | C | | | | |
| 351 | ヤマゴボウ科 | マルミノヤマゴボウ | B | | | | |
| 352 | ミズキ科 | ウリノキ | C | | | | |
| 353 | アジサイ科 | マルバウツギ | B | ↑ | | | |
| 354 | カキノキ科 | トキワガキ | A | | B | | |
| 355 | サクラソウ科 | クサレダマ | 調 | 追加 | B | | |
| 356 | サクラソウ科 | イズセンリョウ | B | | | | |
| 357 | サクラソウ科 | タイミンタバナ | B | | C | | |
| 358 | ツバキ科 | ナツツバキ | C | | | | |
| 359 | エゴノキ科 | ハクウンボク | A | ↑ | | | |
| 360 | マタタビ科 | サルナシ | 調 | | | | |
| 361 | ツツジ科 | ウメガサソウ | A | ↑ | B | | |
| 362 | ツツジ科 | サラサドウダン | 調 | | B | | |
| 363 | ツツジ科 | イワナシ | 今 | | | | |
| 364 | ツツジ科 | シャクジョウソウ | B | | C | | |
| 365 | ツツジ科 | マルバノイチヤクソウ | 今 | ↑ | A | | |
| 366 | ツツジ科 | サツキ | A | | A | | |
| 367 | ツツジ科 | ホンシャクナゲ | A | | C | | |
| 368 | ツツジ科 | ヒカゲツツジ | B | | C | | |
| 369 | ツツジ科 | ダイセンミツバツツジ | 調 | | C | | |
| 370 | ツツジ科 | ユキグニミツバツツジ | C | | C | | |
| 371 | ツツジ科 | シロヤシオ | B | | B | | |
| 372 | アカネ科 | ホンバオオアリドオシ | A | | | | |
| 373 | アカネ科 | オオアリドオシ | A | | | | |
| 374 | アカネ科 | キヌタソウ | A | | B | | |
| 375 | アカネ科 | オオヤマムグラ | C | | | | |
| 376 | アカネ科 | サツマイナモリ | 調 | | B | | |
| 377 | アカネ科 | イナモリソウ | B | ↑ | | | |
| 378 | アカネ科 | シロバナイナモリソウ | 今 | | EX | | |

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 | |
|-----|----------|------------|---------------|----------------|---------------|--------|--|
| 379 | アカネ科 | カギカズラ | A | | B | | |
| 380 | リンドウ科 | ムラサキセンブリ | A | | B | NT | |
| 381 | リンドウ科 | イヌセンブリ | A | ↑ | C | VU | |
| 382 | マチン科 | ホウライカズラ | B | | C | | |
| 383 | マチン科 | アイナエ | A | | C | | |
| 384 | キョウチクトウ科 | キジョラン | A | | | | |
| 385 | キョウチクトウ科 | フナバラソウ | A | | A | VU | |
| 386 | キョウチクトウ科 | コカモメヅル | B | ↑ | C | | |
| 387 | キョウチクトウ科 | タチカモメヅル | B | | | | |
| 388 | キョウチクトウ科 | クサナギオゴケ | A | | A | VU | |
| 389 | キョウチクトウ科 | スズサイコ | C | | | NT | |
| 390 | ヒルガオ科 | アオイゴケ | 調 | | B | | |
| 391 | ナス科 | ヤマホオズキ | A | | A | EN | |
| 392 | ナス科 | イガホオズキ | C | | | | |
| 393 | ナス科 | ヤマホロシ | C | | C | | |
| 394 | ムラサキ科 | オニルリソウ | B | | | | |
| 395 | ムラサキ科 | ムラサキ | A | ↓ | A | EN | |
| 396 | オオバコ科 | アブノメ | B | | C | | |
| 397 | オオバコ科 | シソクサ | B | | C | | |
| 398 | オオバコ科 | キクモ | C | | | | |
| 399 | オオバコ科 | ウンラン | 今 | | A | | |
| 400 | オオバコ科 | イヌノフグリ | C | | C | VU | |
| 401 | オオバコ科 | カワチシャ | B | | C | NT | |
| 402 | ゴマノハグサ科 | フジウツギ | B | ↑ | C | | |
| 403 | ゴマノハグサ科 | ゴマノハグサ | 今 | ↑ | EX | VU | |
| 404 | シソ科 | カワミドリ | B | ↑ | | | |
| 405 | シソ科 | ジュウニヒトエ | C | | | | |
| 406 | シソ科 | タニジャコウソウ | 今 | | EX | NT | |
| 407 | シソ科 | ジャコウソウ | B | ↑ | | | |
| 408 | シソ科 | キセウタ | 今 | | A | VU | |
| 409 | シソ科 | マネキグサ | A | 追加 | A | NT | |
| 410 | シソ科 | シラゲヒメジソ | 調 | | | | |
| 411 | シソ科 | ヤマジソ | B | ○ | C | NT | |
| 412 | シソ科 | レモンエゴマ | B | | | | |
| 413 | シソ科 | トラノオジソ | B | | | | |
| 414 | シソ科 | セトエゴマ | B | | | | |
| 415 | シソ科 | キバナアキギリ | A | ↑ | | | |
| 416 | シソ科 | イガタツナミソウ | C | | C | | |
| 417 | シソ科 | ヤマタツナミソウ | B | | | | |
| 418 | シソ科 | ミヤマナミキ | B | | B | | |
| 419 | シソ科 | カリガネソウ | A | ↑ | B | | |
| 420 | シソ科 | ハマゴウ | C | | | | |
| 421 | ハマウツボ科 | オオナンパンギセル | B | | B | | |
| 422 | ハマウツボ科 | ゴマクサ | A | | B | VU | |
| 423 | ハマウツボ科 | クチナシグサ | C | 追加 | C | | |
| 424 | ハマウツボ科 | ハマウツボ | 今 | | A | VU | |
| 425 | ハマウツボ科 | シオガマガク | 今 | | B | | |
| 426 | ハマウツボ科 | キヨスミウツボ | B | | B | | |
| 427 | ハマウツボ科 | ヒキヨモギ | C | | | | |
| 428 | タヌキモ科 | ノタヌキモ | A | | C | VU | |
| 429 | タヌキモ科 | ミカワタヌキモ | A | | A | VU | |
| 430 | タヌキモ科 | ヒメタヌキモ | A | | B | NT | |
| 431 | タヌキモ科 | ムラサキミミカキグサ | B | | C | NT | |
| 432 | キツネノマゴ科 | オギノツメ | B | | B | | |

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 |
|-----|---------|-------------|---------------|----|----------------|---------------|--------|
| 433 | キツネノマゴ科 | ハグロソウ | B | ↑ | | | |
| 434 | モチノキ科 | フウリンウメモドキ | B | | | | |
| 435 | モチノキ科 | タマミズキ | C | | C | | |
| 436 | モチノキ科 | クロソヨゴ | C | | | | |
| 437 | キキョウ科 | サワギキョウ | C | | | | |
| 438 | キキョウ科 | キキョウ | B | | | VU | |
| 439 | ミツガシワ科 | ヒメシロアサザ | 今 | | A | VU | |
| 440 | ミツガシワ科 | ガガブタ | B | | | NT | |
| 441 | ミツガシワ科 | アサザ | 今 | | B | NT | |
| 442 | キク科 | ヌマダイコン | A | ↑ | C | | |
| 443 | キク科 | テイショウソウ | C | | C | | |
| 444 | キク科 | ホソバノヤマノハコ | 今 | | A | | |
| 445 | キク科 | ヒメヨモギ | B | | B | | |
| 446 | キク科 | ヒメシオン | A | | A | | |
| 447 | キク科 | ヤマジノギク | A | ↑ | C | | |
| 448 | キク科 | オケラ | C | | C | | |
| 449 | キク科 | タウコギ | 今 | | C | | |
| 450 | キク科 | ミヤマコウモリソウ | A | | A | EN | |
| 451 | キク科 | ハンジンガンクビソウ | 調 | | C | VU | |
| 452 | キク科 | ヒメガンクビソウ | C | | | | |
| 453 | キク科 | シマカンギク | C | | | | |
| 454 | キク科 | ノジギク | A | | C | | |
| 455 | キク科 | モリアザミ | 今 | ↑ | B | | |
| 456 | キク科 | サケバヒヨドリ | 調 | 追加 | 調 | | |
| 457 | キク科 | ヒヨドリバナ（二倍体） | C | | | | |
| 458 | キク科 | オグルマ | B | | C | | |
| 459 | キク科 | カセンソウ | B | | B | | |
| 460 | キク科 | ホソバニガナ | A | 追加 | A | EN | |
| 461 | キク科 | タカサゴソウ | A | ↓ | EX | VU | |
| 462 | キク科 | ノニガナ | C | | C | | |
| 463 | キク科 | オタカラコウ | B | ↑ | | | |
| 464 | キク科 | ハンカイソウ | B | | C | | |
| 465 | キク科 | フクオウソウ | B | | B | | |
| 466 | キク科 | モミジガサ | B | | | | |
| 467 | キク科 | ウスゲタマブキ | C | | | | |
| 468 | キク科 | ナガバノコウヤボウキ | C | | | | |
| 469 | キク科 | カシワバハグマ | B | ↑ | B | | |
| 470 | キク科 | アキノハハコグサ | 今 | | EX | EN | |
| 471 | キク科 | ホクチアザミ | 今 | | B | | |
| 472 | キク科 | ミヤコアザミ | 今 | | A | | |
| 473 | キク科 | キクアザミ | A | | A | | |
| 474 | キク科 | タムラソウ | B | ↑ | | | |
| 475 | キク科 | ツクシメナモミ | 調 | | | | |
| 476 | キク科 | アオヤギバナ | A | | A | | |
| 477 | キク科 | ヤブレガサモドキ | A | | A | EN | |
| 478 | キク科 | ハバヤマボクチ | A | | A | | |
| 479 | キク科 | コウリンカ | 今 | | A | VU | |
| 480 | キク科 | オカオグルマ | B | | | | |
| 481 | キク科 | サワオグルマ | B | | | | |
| 482 | キク科 | オナモミ | 今 | | EX | VU | |
| 483 | ウコギ科 | ウラゲウコギ | C | | | | |
| 484 | セリ科 | ノダケ | A | ↑ | | | |
| 485 | セリ科 | ハマウド | B | ○ | | | |
| 486 | セリ科 | ミシマサイコ | A | | A | VU | |

■植物（つばき）

| No. | 科名 | 種和名 | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 | 環境省 RL2020 | 主な生育環境 |
|-----|--------|------------|---------------|----------------|---------------|--------|
| 487 | セリ科 | ドクゼリ | 今 | | EX | |
| 488 | セリ科 | ハマボウフウ | B | | | |
| 489 | セリ科 | イブキボウフウ | B | ↑ | | |
| 490 | セリ科 | カワラボウフウ | B | ↑ | | |
| 491 | セリ科 | ムカゴニンジン | C | | | |
| 492 | セリ科 | カノツメソウ | A | | A | |
| 493 | ガマズミ科 | ゴマキ | C | | | |
| 494 | ガマズミ科 | ヤマシグレ | B | ↑ | | |
| 495 | スイカズラ科 | オオツクバネウツギ | B | | C | |
| 496 | スイカズラ科 | ヤマヒョウタンボク | A | | A | |
| 497 | スイカズラ科 | キンキヒョウタンボク | A | | A | EN |
| 498 | スイカズラ科 | マツムシソウ | A | | A | |



ジロボウエンゴサク (A ランク)



サワオグルマ (B ランク)



マツムシソウ (A ランク)

■植物群落（63種）

| No. | 群落分類 | 群落名 | 確認場所 | | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 |
|-----|------|---------------|-------------------------|-----------|---------------|----------------|
| 1 | 照葉樹林 | アラカシーヒメユズリハ群落 | 東灘区本山町岡本 | 素戔鳴尊神社 | C | C |
| 2 | 照葉樹林 | ヤマモモ群落 | 東灘区本山町北畑 | 保久良神社 | C | C |
| 3 | 照葉樹林 | スタジイ群落 | 灘区摩耶山町 摩耶山 | 摩耶山天上寺 | B | B |
| 4 | 照葉樹林 | アラカシーカゴノキ群落 | 中央区菫合町 | 布引滝 | C | |
| 5 | 照葉樹林 | スタジイ群落 | 中央区神戸港地方 再度山 | 大龍寺 | A | B |
| 6 | 照葉樹林 | モミーアカガシ群落 | 北区山田町坂本 丹生山 | 丹生神社 | C | |
| 7 | 照葉樹林 | ウラジロガシ群落 | 北区山田町下谷上 | 天彦根神社 | C | |
| 8 | 照葉樹林 | スタジイ群落 | 北区山田町小部北ノ谷 (神戸宝塚線沿い) | 杉尾神社 | C | |
| 9 | 照葉樹林 | スタジイ群落 | 北区山田町小部松宮山 | 大歳神社 | C | |
| 10 | 照葉樹林 | コジイ群落 | 北区山田町原野火打石 | 八坂神社 | C | C |
| 11 | 照葉樹林 | スタジイ群落 | 北区山田町藍那北ノ町 | 藍那八王子宮 | C | C |
| 12 | 照葉樹林 | ウラジロガシーシラカシ群落 | 北区大沢町市原 | 豊歳神社 | C | |
| 13 | 照葉樹林 | コジイ群落 | 北区大沢町中大沢 | 素戔鳴尊神社 | A | B |
| 14 | 照葉樹林 | シラカシーウラジロガシ群落 | 北区大沢町日西原 | 天満神社 | C | C |
| 15 | 照葉樹林 | コジイ群落 | 北区淡河町行原 | 大歳神社 | C | |
| 16 | 照葉樹林 | コジイ群落 | 北区淡河町勝雄 | 中山神社 | B | |
| 17 | 照葉樹林 | シラカシーアラカシ群落 | 北区淡河町行原 | 山平神社 | C | |
| 18 | 照葉樹林 | スタジイ群落 | 北区淡河町神影 | 石峯寺 | A | C |
| 19 | 照葉樹林 | アカガシーシイ群落 | 北区淡河町神田 | 素戔鳴(天王)神社 | C | C |
| 20 | 照葉樹林 | コジイ群落 | 北区淡河町神田 | 八雲神社 | C | C |
| 21 | 照葉樹林 | コジイ群落 | 北区八多町附物 | 八王子神社 | C | |
| 22 | 照葉樹林 | アカガシ群落 | 北区八多町柳谷 | 八王子神社 | B | C |
| 23 | 照葉樹林 | コジイ群落 | 北区有野町有野 | 有間神社 | A | B |
| 24 | 照葉樹林 | アラカシ群落 | 北区有野町有野 | 五社八幡宮 | C | |
| 25 | 照葉樹林 | シラカシーツクバネガシ群落 | 北区有野町唐櫃 (神鉄六甲駅南西) | 山王神社 | C | C |
| 26 | 照葉樹林 | ツクバネガシ群落 | 北区有野町唐櫃 (神鉄有馬口駅南西) | 山王神社 | C | C |

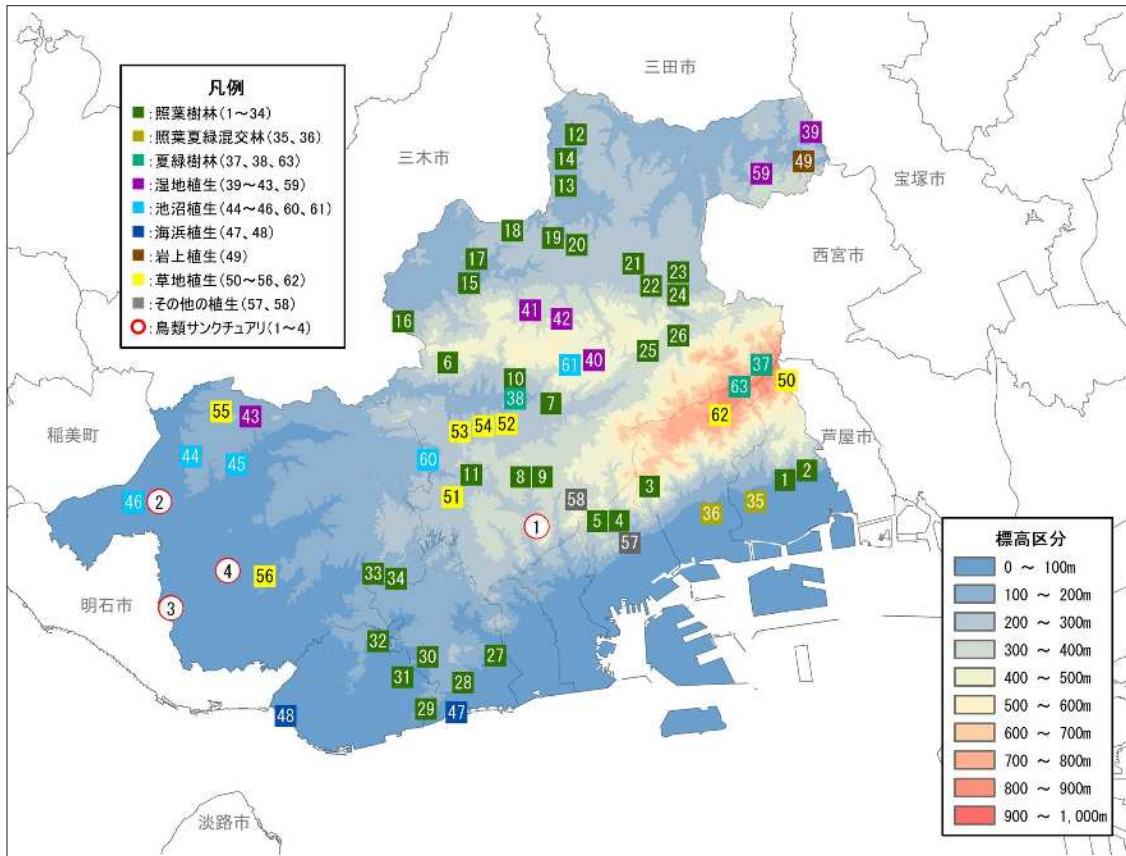
■植物群落（つづき）

| No. | 群落分類 | 群落名 | 確認場所 | | 神戸市 RL2020 | 兵庫県 RDB2020 |
|-----|---------|---------------|--------------|----------|---------------|----------------|
| 27 | 照葉樹林 | ヒメユズリハーカゴノキ群落 | 須磨区板宿町 | 板宿八幡神社 | C | |
| 28 | 照葉樹林 | ヒメユズリハーヤマモモ群落 | 須磨区須磨寺町、西須磨 | 須磨寺 | C | |
| 29 | 照葉樹林 | ウバメガシ群落 | 須磨区西須磨 鉢伏山 | | C | |
| 30 | 照葉樹林 | ウバメガシ群落 | 須磨区多井畑町宮ノ脇 | 厄除八幡宮 | C | |
| 31 | 照葉樹林 | ウバメガシ群落 | 垂水区下畑町城ヶ原 | 海神社 | C | C |
| 32 | 照葉樹林 | コジイ群落・ウバメガシ群落 | 垂水区名谷町奥ノ坊 | 転法輪寺 | C | C |
| 33 | 照葉樹林 | コジイ群落・ウバメガシ群落 | 西区伊川谷町前開五味ヶ平 | 太山寺 | A | A |
| 34 | 照葉樹林 | コジイ群落 | 西区伊川谷町布施畑大湯 | 大歳神社 | C | C |
| 35 | 照葉夏緑混交林 | クスノキ・ムクノキ群落 | 東灘区御影町郡家石野 | 香雪美術館 | C | C |
| 36 | 照葉夏緑混交林 | クスノキ・ムクノキ群落 | 灘区八幡町 | 六甲八幡神社 | C | C |
| 37 | 夏緑樹林 | ブナ群落 | 北区有馬町 六甲山 | 六甲山山頂 | A | A |
| 38 | 夏緑樹林 | ハラノキ群落 | 北区山田町原野 西脇山 | 原野 | A | C |
| 39 | 湿地植生 | 湿地植物群落 | 北区道場町生野 | 川下川ダム付近 | B | B |
| 40 | 湿地植生 | 湿地植物群落 | 北区山田町与左衛門新田 | 鰻ノ手池周辺谷部 | C | 注 |
| 41 | 湿地植生 | 湿地植物群落 | 北区淡河町野瀬 | 中山大池 | A | ↑ B |
| 42 | 湿地植生 | 湿地植物群落 | 北区淡河町野瀬 | 天保池 | C | C |
| 43 | 湿地植生 | 湿地植物群落 | 西区神出町古神 | 金棒池 | A | ↑ B |
| 44 | 池沼植生 | オニバス群落 | 西区神出町田井 | 和合成池、長池 | A | |
| 45 | 池沼植生 | オニバス群落 | 西区押部谷町和田 | ワラ谷池 | A | |
| 46 | 池沼植生 | ヨシ群落 | 西区岩岡町岩岡 | 龍ヶ池 | C | |
| 47 | 海浜植生 | 海浜植物群落 | 須磨区一ノ谷町、須磨浦通 | 須磨海岸 | B | C |
| 48 | 海浜植生 | 海浜植物群落 | 垂水区西舞子 | 西舞子海岸 | C | 注 |
| 49 | 岩上植生 | 岩上植物群落 | 北区道場町生野 | 武庫川溪谷 | A | A |
| 50 | 草地植生 | ススキ・ネザサ群落 | 東灘区本山町森 | 東お多福山 | B | B |
| 51 | 草地植生 | ススキ・ネザサ群落 | 北区山田町藍那 | 水田畦畔草地 | B | B |
| 52 | 草地植生 | ススキ・ネザサ群落 | 北区山田町中 | 水田畦畔草地 | C | B |
| 53 | 草地植生 | ススキ・ネザサ群落 | 北区山田町西下 | 水田畦畔草地 | B | B |
| 54 | 草地植生 | ススキ・ネザサ群落 | 北区山田町東下 | 水田畦畔草地 | C | |
| 55 | 草地植生 | メガルカヤ・ユウスゲ群落 | 西区神出町小束野 | 小束野池 | B | C |
| 56 | 草地植生 | ススキ・ネザサ群落 | 西区玉津町水谷 | 水田畦畔草地 | B | |
| 57 | その他 | 着生植物個体群 | 中央区葺合町 | 布引滝 | B | B |
| 58 | その他 | 再度山永久植生保存地 | 北区山田町下谷上 再度山 | | B | |
| 59 | 湿地植生 | 静ヶ池湿原 | 北区道場町 | 静ヶ池周辺 | B | 追加 B |
| 60 | 池沼植生 | 水生植物群落 | 北区山田町小河 | 小規模溜池群 | B | 追加 |
| 61 | 池沼植生 | 水生植物群落 | 北区山田町下谷上 | 柏尾谷池 | B | 追加 |
| 62 | 草地植生 | ススキ・ネザサ群落 | 灘区六甲山町一ヶ谷 | 神戸ゴルフ倶楽部 | A | 追加 A, C ※ |
| 63 | 夏緑樹林 | イヌブナ群落 | 北区有馬町 六甲山 | 紅葉谷～小川谷 | C | 追加 |

※：兵庫県 RDB2020 では、ススキ群落が A ランク、ネザサ群落が C ランク

■鳥類サンクチュアリ（4ヶ所）

| No. | サンクチュアリ名 | 場所 | 選定理由 |
|-----|---------------|--------------------|---------------------------------------|
| 1 | 菊水山のカラスザンショウ林 | 北区山田町下谷上 菊水山北側 | ムギマキをはじめとしたヒタキ類の中継地 |
| 2 | 龍ヶ池のヨシ原 | 西区岩岡町岩岡 龍ヶ池 | 市内に残る最大のヨシ原 オオヨシキリなどヨシ原に依存する野鳥の生息地 |
| 3 | 平野町中津の大池 | 西区平野町中津 大池 | 冬期、常に多数のカモたちが生息する池 |
| 4 | 雌岡山周辺 | 西区神出町 雌岡山及びその周辺 | 渡り鳥の重要な中継地、猛禽類の重要な越冬地 |



出典：国土地理院ウェブサイト（基盤地図情報ダウンロードサービス（<https://fgd.gsi.go.jp/download/menu.php>）
（基盤地図情報を用いて作成）

植物群落・鳥類サンクチュアリ位置図



照葉樹林
〔コジイ群落・ウバメガシ群落〕
太山寺 Aランク



夏緑樹林
ブナ群落 六甲山山頂
Aランク



湿地植生
湿地植物群落 金棒池
Aランク



海浜植生
海浜植物群落 須磨海岸
Bランク



草地植生
メガルカヤ-ユウスゲ群落
小束野池 Bランク



池沼植生
水生植物群落 小規模溜池群
Bランク

3 神戸版ブラックリスト 2020

神戸市の生態系に悪影響を及ぼす又はそのおそれのある外来種（外国や他地域から持ち込まれた生きもの）のリストを神戸版ブラックリストといたします。

神戸版ブラックリスト 2020 では、前回の神戸版ブラックリスト 2015 の選定対象生物群と同様に、以下の生物群を対象としました。

選定対象生物群

| | |
|----|--|
| 動物 | 哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類（淡水・汽水産）・昆虫類・クモ類・甲殻類（淡水・汽水産） 貝類（陸産）・貝類（水棲） |
| 植物 | シダ植物・種子植物 |

注）貝類（水棲）は、淡水域及び海岸域（概ね大潮最低干潮線を下限とする範囲）に生息する種が対象

カテゴリー

| カテゴリー | 選 定 理 由 |
|--------|--|
| 外来生物種 | 国外から侵入して生態系に著しい被害を与えている、又は与えるおそれのある動植物で、すでに駆除等の対策が講じられている、もしくは今後の実態把握に努めて対策を検討する必要がある。 |
| 侵入警戒種 | 国外由来の種で、神戸市では確認されていないが侵入・定着のおそれがある、もしくは確認されたことがあるが、防除対策等により継続的には確認されていない種で、定着した場合に生態系や農林業、人への健康に及ぼす影響が大きいと予想される。 |
| 緑化・植栽種 | 国内他地域や国外から緑化・植栽の目的で移入されたことにより、生態系や遺伝子レベルでの悪影響が懸念されることから、緑化や植栽の際に情報を提供して注意を喚起する必要がある。 |

選定結果

| 分類 | | 外来生物種 | 侵入警戒種 | 緑化・植栽種 | 合計 |
|---------------|-------------|---------|-------|---------|---------|
| 動物 | 哺乳類 | 5 (5) | 0 (0) | - | 5 (5) |
| | 鳥類 | 2 (1) | 0 (0) | - | 2 (1) |
| | 爬虫類 | 2 (2) | 0 (0) | - | 2 (2) |
| | 両生類 | 1 (1) | 0 (0) | - | 1 (1) |
| | 魚類（淡水・汽水産） | 4 (4) | 0 (0) | - | 4 (4) |
| | 昆虫類 | 1 (1) | 4 (1) | - | 5 (2) |
| | クモ類 | 1 (1) | 0 (0) | - | 1 (1) |
| | 甲殻類（淡水・汽水産） | 1 (1) | 0 (0) | - | 1 (1) |
| | 貝類（陸産） | 1 (1) | 1 (1) | - | 2 (2) |
| | 貝類（水棲） | 4 (3) | 0 (0) | - | 4 (3) |
| 植物（シダ植物・種子植物） | | 53 (52) | 3 (4) | 15 (16) | 71 (72) |
| 合計 | | 75 (72) | 8 (6) | 15 (16) | 98 (94) |

注）（ ）内は前回の神戸版ブラックリスト 2015 における種数



ハッカチョウ（外来生物種）



ナガエツルノゲイトウ
（外来生物種）



ヒアリ（侵入警戒種）

神戸版ブラックリスト 2020

リストの見方は以下の通りです。

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 兵庫県 BL2010 (兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト) (ブラックリスト) (2010) Y: 注意種 Z: 警戒種 ● 環境省 外来生物法 (特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律) 特定: 特定外来生物 ● 追加: 神戸版ブラックリスト 2020 に新たに追加された種 | <ul style="list-style-type: none"> ● 環境省・農林水産省生態系被害防止外来種リスト (我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト) 総合対策: 総合的に対策が必要な外来種 緊急 (緊急対策外来種) 重点 (重点対策外来種) その他 (上記のいずれにも該当しない種) 産業管理: 適切な管理が必要な産業上重要な外来種 定着予防: 定着を予防する外来種 侵入 (侵入予防外来種) その他 (上記に該当しない種) |
|--|--|

外来生物種

■動物 (22 種)

| No. | 分類 | 科名 | 種和名 | 追加 | 兵庫県 BL2010 | 環境省 外来生物法 | 環境省・農林水産省 生態系被害防止 外来種リスト |
|-----|---------|-----------|--------------|----|------------|-----------|--------------------------|
| 1 | 哺乳類 | ネズミ科 | クマネズミ | | Z | | 総合対策・緊急 |
| 2 | 哺乳類 | ヌートリア科 | ヌートリア | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 3 | 哺乳類 | アライグマ科 | アライグマ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 4 | 哺乳類 | イタチ科 | チョウセンイタチ | | Z | | 総合対策・重点 |
| 5 | 哺乳類 | ジャコウネコ科 | ハクビシン | | Z | | 総合対策・重点 |
| 6 | 鳥類 | チメドリ科 | ソウシチョウ | | Z | 特定 | 総合対策・重点 |
| 7 | 鳥類 | ムクドリ科 | ハッカチョウ | ○ | Y | | |
| 8 | 爬虫類 | ヌマガメ科 | アカミミガメ | | Z | | 総合対策・緊急 |
| 9 | 爬虫類 | カミツキガメ科 | カミツキガメ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 10 | 両生類 | アカガエル科 | ウシガエル | | Z | 特定 | 総合対策・重点 |
| 11 | 魚類 | コイ科 | タイリクバラタナゴ | | Y | | 総合対策・重点 |
| 12 | 魚類 | カダヤシ科 | カダヤシ | | Y | 特定 | 総合対策・重点 |
| 13 | 魚類 | サンフィッシュ科 | ブルーギル | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 14 | 魚類 | サンフィッシュ科 | オオクチバス | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 15 | 昆虫類 | アリ科 | アルゼンチンアリ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 16 | クモ類 | ヒメグモ科 | セアカゴケグモ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 17 | 甲殻類 | アメリカザリガニ科 | アメリカザリガニ | | Y | | 総合対策・緊急 |
| 18 | 貝類 (陸産) | コウラナメクジ科 | チャコウラナメクジ | ○ | Y | | |
| 19 | 貝類 (水棲) | リングガイ科 | スクミリングガイ | | Z | | 総合対策・重点 |
| 20 | 貝類 (水棲) | イガイ科 | ムラサキイガイ | ○ | Z | | 総合対策・その他 |
| 21 | 貝類 (水棲) | イガイ科 | コウロエンカワヒバリガイ | | Y | | 総合対策・その他 |
| 22 | 貝類 (水棲) | シジミ科 | 台湾シジミ | | Z | | 総合対策・その他 |

■植物 (53 種)

| No. | 科名 | 種和名 | 追加 | 兵庫県 BL2010 | 環境省 外来生物法 | 環境省・農林水産省 生態系被害防止 外来種リスト |
|-----|---------|-----------|----|------------|-----------|--------------------------|
| 1 | イワヒバ科 | コンテリクラマゴケ | | | | 総合対策・その他 |
| 2 | サンショウモ科 | 外来アゾラ類 | | Z | 特定* | 総合対策・緊急 |
| 3 | ジュンサイ科 | フサジュンサイ | | | | 総合対策・重点 |
| 4 | サトイモ科 | ボタンウキクサ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 5 | トチカガミ科 | オオカナダモ | | Z | | 総合対策・重点 |
| 6 | トチカガミ科 | コカナダモ | | Y | | 総合対策・重点 |
| 7 | アヤメ科 | キショウブ | | Y | | 総合対策・重点 |
| 8 | ヤシ科 | シュロ | | | | 総合対策・その他 |
| 9 | ヤシ科 | トウジュロ | | | | 総合対策・その他 |
| 10 | ツユクサ科 | ノハカタカラクサ | | | | 総合対策・重点 |

※: 特定外来生物に指定されているのは、アゾラ・クリスタタ

■植物（つづき）

| No. | 科名 | 種和名 | 追加 | 兵庫県 BL2010 | 環境省 外来生物法 | 環境省・農林水産省 生態系被害防止 外来種リスト |
|-----|----------|-------------|----|---------------|--------------|--------------------------------|
| 11 | ミズアオイ科 | ホテイアオイ | | Z | | 総合対策・重点 |
| 12 | カヤツリグサ科 | シュロガヤツリ | | | | 総合対策・重点 |
| 13 | カヤツリグサ科 | メリケンガヤツリ | | | | 総合対策・重点 |
| 14 | イネ科 | シナダレスズメガヤ | | Z | | 総合対策・重点 |
| 15 | イネ科 | キシウスズメノヒエ | | | | 総合対策・その他 |
| 16 | イネ科 | チクゴスズメノヒエ | | | | 総合対策・重点 |
| 17 | イネ科 | モウソウチク | | Y | | 産業管理 |
| 18 | イネ科 | セイバンモロコシ | | Y | | 総合対策・その他 |
| 19 | アリノトウグサ科 | オオフサモ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 20 | マメ科 | イタチハギ | | Z | | 総合対策・重点 |
| 21 | マメ科 | アレチヌスビトハギ | | | | 総合対策・その他 |
| 22 | マメ科 | ハリエンジュ | | Z | | 産業管理 |
| 23 | ウリ科 | アレチウリ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 24 | アカバナ科 | コマツヨイグサ | | Y | | 総合対策・重点 |
| 25 | ニガキ科 | ニワウルシ | | Y | | 総合対策・重点 |
| 26 | アブラナ科 | オランダガラシ | | | | 総合対策・重点 |
| 27 | アカネ科 | メリケンムグラ | | | | |
| 28 | アカネ科 | オオフトバムグラ | | | | 総合対策・その他 |
| 29 | キョウチクトウ科 | ツルニチニチソウ | | | | 総合対策・重点 |
| 30 | ヒルガオ科 | アメリカネナシカズラ | | | | 総合対策・その他 |
| 31 | ヒルガオ科 | アメリカアサガオ | | | | 総合対策・重点 |
| 32 | ヒルガオ科 | マルバアメリカアサガオ | | | | 総合対策・重点 |
| 33 | ヒルガオ科 | マメアサガオ | | | | |
| 34 | ヒルガオ科 | マルバアサガオ | | | | 総合対策・重点 |
| 35 | ヒルガオ科 | ホシアサガオ | | | | 総合対策・その他 |
| 36 | オオバコ科 | ウキアゼナ | | | | 総合対策・その他 |
| 37 | オオバコ科 | オオカワヂシャ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 38 | ゴマノハグサ科 | フサフジウツギ | | Z | | 総合対策・重点 |
| 39 | タヌキモ科 | エフクレタヌキモ | | Z | 特定 | 総合対策・重点 |
| 40 | クマツヅラ科 | ヤナギハナガサ | | | | 総合対策・その他 |
| 41 | クマツヅラ科 | アレチハナガサ | | Y | | 総合対策・その他 |
| 42 | キク科 | オオブタクサ | | Z | | 総合対策・重点 |
| 43 | キク科 | オオキンケイギク | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 44 | キク科 | ククイモ | | Y | | |
| 45 | キク科 | オオハンゴンソウ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 46 | キク科 | ナルトサワギク | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 47 | キク科 | セイタカアワダチソウ | | Y | | 総合対策・重点 |
| 48 | キク科 | メリケントキンソウ | | Z | | |
| 49 | キク科 | アカミタンポポ | | | | 総合対策・重点 |
| 50 | キク科 | セイヨウタンポポ | | | | 総合対策・重点 |
| 51 | ウコギ科 | ブラジルチドメグサ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 52 | ウコギ科 | ウチワゼニクサ | | Y | | 総合対策・重点 |
| 53 | ヒユ科 | ナガエツルノゲイトウ | ○ | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |

■侵入警戒種

■動物（5種）、植物（3種）

| No. | 分類 | 科名 | 種和名 | 追加 | 兵庫県 BL2010 | 環境省 外来生物法 | 環境省・農林水産省 生態系被害防止 外来種リスト |
|-----|-----|---------|------------|----|---------------|------------------|--------------------------------|
| 1 | 昆虫類 | カミキリムシ科 | クビアカツヤカミキリ | | | 特定 | 総合対策・その他 |
| 2 | 昆虫類 | アリ科 | ハヤトゲフシアリ | ○ | | 特定 | |
| 3 | 昆虫類 | アリ科 | アカカミアリ | ○ | | 特定 ^{*1} | 総合対策・緊急 |

※1：特定外来生物の指定は、アカカミアリを含むソレノブスイス・ゲミナタ種群の全種

■動物（5種）、植物（3種）つづき

| No. | 分類 | 科名 | 種和名 | 追加 | 兵庫県 BL2010 | 環境省 外来生物法 | 環境省・農林水産省 生態系被害防止 外来種リスト |
|-----|--------|-----------|------------|----|---------------|------------------|--------------------------------|
| 4 | 昆虫類 | アリ科 | ヒアリ | ○ | Y | 特定※ ² | 定着予防・侵入 |
| 5 | 貝類（陸産） | オカクチキレガイ科 | オオクビキレガイ | | Y | | 総合対策・その他 |
| 6 | 植物 | オモダカ科 | ナガバオモダカ | | | | 総合対策・重点 |
| 7 | 植物 | アカバナ科 | オオバナミズキンバイ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |
| 8 | 植物 | キク科 | ミズヒマワリ | | Z | 特定 | 総合対策・緊急 |

※²：特定外来生物の指定は、ヒアリを含むソレノプシス・サエヴィスィマ種群の全種

■緑化・植栽種

■植物（15種）

| No. | 科名 | 種和名 | 追加 | 兵庫県 BL2010 | 環境省 外来生物法 | 環境省・農林水産省 生態系被害防止 外来種リスト |
|-----|---------|---|----|---------------------------|--------------|--------------------------------|
| 1 | スイレン科 | 園芸スイレン | | Y | | 総合対策・重点 |
| 2 | イネ科 | ネズミホソムギ | | | | 産業管理 |
| 3 | イネ科 | ネズミムギ | | Z | | 産業管理 |
| 4 | イネ科 | ホソムギ | | | | 産業管理 |
| 5 | イネ科 | ボウムギ | | | | 産業管理 |
| 6 | イネ科 | オニウシノケグサ | | | | 産業管理 |
| 7 | マメ科 | トウコマツナギ | | Z（県外産・国外産） | | |
| 8 | マメ科 | ヤマハギ | | Z（県外産・国外産） | | |
| 9 | マメ科 | メドハギ | | Z（県外産・国外産） | | |
| 10 | マメ科 | マルバハギ | | Z（県外産・国外産） | | |
| 11 | バラ科 | タチバナモドキ | | Y | | 総合対策・その他 |
| 12 | バラ科 | トキワサンザシ | | Y | | 総合対策・その他 |
| 13 | カバノキ科 | オオバヤシャブシ | | Z（県外産・国外産） | | |
| 14 | トウダイグサ科 | ナンキンハゼ | | Z | | 総合対策・その他 |
| 15 | モクセイ科 | 外来イボタ類（トウネズミモチ、セイヨウイボタ（ヨウシュイボタ）、シナイボタ等） | | Z（トウネズミモチ）、 Y（セイヨウイボタ） | | 総合対策・重点※ |

※：総合対策・重点の指定は、トウネズミモチ

コラム

Column article
by Kobe City

アライグマの脅威

特定外来生物であるアライグマは、日本の様々な環境に適応することが可能で、繁殖力も高く、日本において強力な捕食者や競争者となる生きものはいないと考えられています。

1970年代にテレビアニメが放映され、かわいい動物だというイメージが広がり、ペットとして大量に輸入されました。しかし、アライグマは気性が荒く、牙や爪が鋭くて噛む力も強い動物であるため、飼育困難になって遺棄されることが多く発生しました。各地で遺棄されたことから自然界で繁殖が進み、全国的に定着しました。

神戸市内でも全域に生息しており、野菜や果物等の農業被害、民家の天井に棲みつくことによる糞害・騒音等の生活環境被害のほか、希少な野生小動物の捕食等による生態系への影響も懸念されています。さらに、人や家畜等の感染症を媒介するおそれもあります。

神戸市では、アライグマが出没する場所に捕獲檻を設置し、捕獲に取り組んでいますが、アライグマによる被害を減らすためには、市民の皆さまにも、防護柵の設置のほか、餌になる生ごみや落果実などを放置しない、家屋において入口になるようなすき間をふさぐなどの身近でできる対策に取り組んでいただくことが大切です。

アライグマを見かけた際は、神戸市鳥獣相談ダイヤル（TEL：078-333-4408）までご相談ください。



アライグマ

4 おわりに

レッドリスト・ブラックリストの改訂からみた神戸の環境について

神戸版レッドデータは、神戸市内の多種多様な動植物の調査や観察を行っている専門家や市民の皆さまの協力により収集した情報等を踏まえて作成されたもので、今回の「神戸版レッドデータ 2020」は、神戸市にとって2度目の改訂となる第3版に相当します。

今回の改訂では、レッドリストにおいて、今見られない（絶滅・野生絶滅）種 67 種、Aランク種 201 種、Bランク種 280 種、Cランク種 265 種、要調査種 119 種の計 932 種が掲載されました。前回と比較すると、今見られない種が 8 種増えるなど、全体で 61 種の増加となり、70 種のランクが上昇しました。

新しく掲載された種やランクが変動した種には、生物調査や情報収集が進展したことで、新たに生息・生育が確認された種や、生息・生育状況の把握が進んだことでランクが設定された種があります。これらのことから、今後も、生物調査や情報収集を継続的に実施し、情報を蓄積していくことが大切です。

一方、レッドリスト掲載種には、昆虫のオオミズスマシ、魚類のミナミメダカ、水田水草のデンジソウや畦畔植物のキキョウのように、ため池、水田、畦畔等の人の手が加わることで維持されてきた里地里山に生息・生育している動植物も多数含まれています。このことは、時間をかけて人々が自然と寄り添いながらつくりあげてきた二次的な自然環境が悪化していることを示していると考えられ、ライフスタイルの変化、高齢化による管理不足や耕作放棄など、人の自然への働きかけの減少が影響を及ぼしていると考えられます。

また、ブラックリストには、外来生物種 75 種、侵入警戒種 8 種、緑化・植栽種 15 種の計 98 種が掲載されました。前回と比較して、ナガエツルノゲイトウなどの新たに侵入が確認された種や、平成 29 年度に初確認されたヒアリのように侵入の可能性がある種の追加などにより 4 種増加しており、引き続き、外来種による在来生態系への影響が懸念される状況です。

外来種対策は、生物多様性を保全していくために重要であり、例えば、ナガエツルノゲイトウについては、確認された河川やため池での駆除の取り組みが行われており、ヒアリについては、神戸市の港湾地域で確認されたことがあるものの、迅速に防除が実施され、定着は確認されていない状況です。また、このような防除対策だけでなく、外来種による被害を予防するため、外来種となるような生きものを「入れない」、「捨てない」、「拡げない」といった取り組みも大切です。

神戸市では多種多様な動植物が確認されており、その総数が約 8000 種にもなる生物多様性が豊かな都市です。しかし、その一方で、里地里山のように人の営みによって受け継がれてきた自然環境の衰退や外来種の影響などにより、生息・生育が脅かされている種が多数あります。

今後、レッドリストやブラックリストに掲載される動植物が増えないよう、この「神戸版レッドデータ 2020」により、神戸市域の野生動植物を取り巻く状況を知っていただくことで、生息・生育環境の保全や外来種の防除対策などの生物多様性保全活動が活発になることを期待します。

2021 年 3 月

神戸版レッドデータ 2015 改訂に係る検討委員会



オオミズスマシ (B ランク)



ミナミメダカ (C ランク)



デンジソウ (A ランク)

「神戸版レッドデータ 2020」の検討体制

検討委員会

動植物の専門家で構成する「神戸版レッドデータ 2015 改訂に係る検討委員会」において、検討を行いました。

■神戸版レッドデータ 2015 改訂に係る検討委員会 委員名簿

| 分野 | | 委員名 | 所属 |
|-------|--------------------|--------|-------------------|
| 動物 | 哺乳類 | 横山 真弓 | 兵庫県立大学教授 |
| | 鳥類・鳥類サンクチュアリ | 北野 光良 | 神戸市立星陵台中学校教諭 |
| | 爬虫類・両生類・魚類（淡水・汽水産） | 安井 幸男 | 兵庫・水辺ネットワーク幹事 |
| | 両生類・甲殻類（淡水・汽水産） | 土井 敏男 | 神戸市環境局技術職員 |
| | 魚類（淡水・汽水産） | 高橋 鉄美 | 兵庫県立大学教授 |
| | 昆虫類 | 八木 剛 | 兵庫県立人と自然の博物館主任研究員 |
| | 貝類（陸産）・貝類（水棲） | 高田 良二 | 西宮市貝類館学芸員 |
| 植物 | 植物 | 黒崎 史平 | 顕栄短期大学名誉教授 |
| | | 鈴木 武 | 兵庫県立大学講師 |
| | 植物・植物群落 | 武田 義明* | 神戸大学名誉教授 |
| 動植物全般 | | 大嶋 範行 | 兵庫・水辺ネットワーク幹事 |

※：委員長

協力者

神戸版レッドデータ 2015 改訂に係る検討委員会での検討を行うにあたり、以下の方々に専門的な見地からのご意見、写真提供などのご協力をいただきました。

| 分野 | 意見・情報提供等 | 写真提供 |
|---------------|--|---|
| 哺乳類 | 大沼 弘一 兼光 秀泰 鈴木 武 神戸市立森林植物園 神戸市立六甲山牧場 | 安宅 範子 大沼 弘一 土井 敏男 中島 拓 福田 元二 神戸市立王子動物園 |
| 鳥類 | 日本野鳥の会ひょうご | 青山 茂 北野 光良 土井 敏男 中島 拓 |
| 爬虫類 | 石原 孝 NPO 法人日本ウミガメ協議会 神戸市立森林植物園 | 大嶋 範行 土井 敏男 中島 拓 |
| 両生類 | 青山 茂 大沼 弘一 神戸市立森林植物園 | 大嶋 範行 土井 敏男 中島 拓 |
| 魚類（淡水・汽水産） | 青山 茂 馬場 宏治 神戸市立須磨海浜水族園 神戸市立須磨海浜水族園ボランティア | 大嶋 範行 土井 敏男 安井 幸男 |
| 昆虫類 | 相坂 耕作 青木 典司 市川 憲平 植田 義輔 久保 弘幸 近藤 伸一 内藤 親彦 長島 聖大 中峰 空 前藤 薫 三橋 弘宗 森 正人 吉田 浩史 | 石田 和男 大嶋 範行 土井 敏男 中島 拓 |
| 甲殻類（淡水・汽水産） | 塚本 博一 安井 幸男 高田 良二 渡部 哲也 神戸市立須磨海浜水族園 神戸市立須磨海浜水族園ボランティア | 土井 敏男 |
| 貝類（陸産）・貝類（水棲） | 鈴木 武 福場 逸子 安井 幸男 | 大嶋 範行 鈴木 武 高田 良二 土井 敏男 |
| 植物・植物群落 | 小林 禮樹 清水 孝之 鈴木 孝典 松岡 成久 水田 光雄 三宅 慎也 | 飯田 一令 大嶋 範行 鈴木 孝典 鈴木 武 土井 敏男 |
| 活動写真 | — | 大嶋 範行 八木 剛 |



キクガシラコウモリ（要調査）



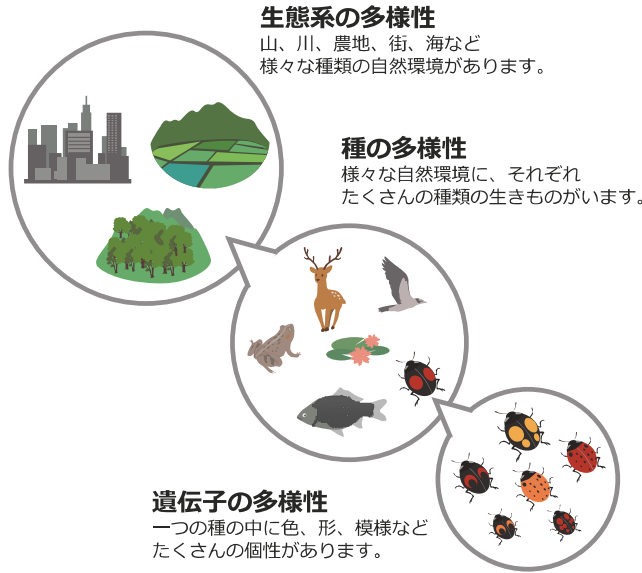
ミズトシボ (B ランク)



イチリンソウ (A ランク)

生物多様性について

生物多様性とは



生物多様性とは、生きものたちの豊かな個性と、様々な生きものの命のつながりのことです。

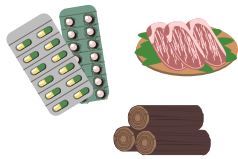
地球上の生きものは40億年の長い歴史の中で、様々な環境に適応し、進化を続けてきました。生きものたちは、すべて直接的・間接的につながり、支えあいながら、命の循環をつくり上げています。

生物多様性には、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルの多様性があります。

生物多様性の恵み（生態系サービス）

生物多様性は、水や大気など、生きものが命を育む基礎となる環境をつくり、人の暮らしや健康を支える様々な資源の源となっています。また、地球の気候を安定させたり、自然災害を抑制してくれる役割も果たしています。

供給サービス



食料、燃料、木材、繊維、薬品など生活に必要な資源を供給してくれます。

調整サービス



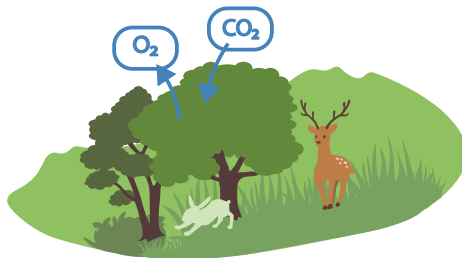
森林による自然災害の抑制、空気や水の浄化など環境を制御してくれます。

文化的サービス



温泉や登山、祭や花見など、楽しみや癒しの源となり、豊かな文化を与えてくれます。

基盤サービス



供給・調整・文化的サービスの基盤となるサービスです。光合成による酸素の生成、土壌形成、水の循環など、生態系のはたらき全体を支える基盤環境を与えてくれます。

生物多様性の危機

現在、人間活動による影響を主な要因として、生物多様性は4つの危機にさらされており、多くの生きものが絶滅の危機に瀕しています。

第1の危機

開発や乱獲による種の減少



第2の危機

自然に対する人間の働きかけの減少



第3の危機

人間の持ち込んだものによる生態系の攪乱



第4の危機

地球環境の変化による生態系の崩壊



コラム

Column article
by Kobe City

神戸市におけるニホンジカの侵入

近年、全国的に増加しているニホンジカですが、その要因としては、捕食者であるニホンオオカミの絶滅[※]や狩猟人口の減少、また地球温暖化による積雪の減少に伴う死亡率の低下等によるものと考えられており、まさに、上記で示した生物多様性の危機の複合的な影響が表れているものととらえることができます。神戸市内においては、北区の道場や藍那の一部地域で定着が確認されており、分布の拡大が懸念されている状況です。

ニホンジカは、森林内の下草や低木層を食べつくすため、貴重な植物やそれらが支える生態系に被害が生じることが懸念されます。また、地面を覆っていた植生が失われることで、土砂流出による災害へ繋がるおそれもあります。

神戸市のシンボルであり、阪神地域における貴重な自然地でもある六甲山に、もしニホンジカが侵入・定着して個体数が増加した場合、貴重な植生や生態系の喪失、景観の悪化、土砂災害の増加等の様々な悪影響が生じることが懸念されます。

神戸市では、市内のニホンジカの分布について継続的に調査を実施し、六甲山への侵入・定着の防止に取り組んでいます。

※：ニホンオオカミの絶滅要因は、人間による乱獲や駆除、イヌからの感染症（狂犬病やジステンパーなど）によるものと考えられています。



ニホンジカ



ニホンジカによる樹皮剥ぎ



飼育や栽培には責任をもって

ペットとして飼育されていた動物が捨てられたり、逃げ出したりすることで野生化し、生態系に悪影響を及ぼすことが問題になっています。例えば、かつて縁日やペットショップでよく売られていたアカミミガメ（通称：ミドリガメ）は、安価であったため国内で大量に流通し、多くの人が気軽に飼い始めました。しかし、飼育しきれなくなった個体が捨てられたり、逃げ出したりしたことによって、自然界に定着し、水草を食べたり、在来のカメ類と餌や日光浴の場所等を巡って競合するなど、現在は、生態系に被害を及ぼす外来種とされています。

また、鑑賞用に品種改良されたヒメダカや園芸植物なども、野外に放出してしまうと、在来の生物と交雑して遺伝子のかく乱が起きたり、病害を広めたりするなど、生態系に悪影響を及ぼすおそれがあります。

このように、たとえ命を大切にしたいからという理由であっても、飼えなくなったペットなどを自然の中に放すことは、元々の生態系に被害を及ぼすことにつながりかねない行為です。自然界に放たれた生きものは、その中で一生懸命に生きようとしているだけで、生きもの自身に罪はありませんが、生態系に被害を及ぼすようになれば、結局人の手で駆除しなければなりません。

人の都合により翻弄される生きものを出さないよう、最後まで責任をもって管理し、自然界には「入れない」、「捨てない」、「拡げない」ことが大切です。

飼育している生きものを放流するのは×！

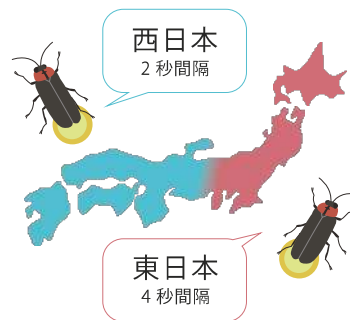


国内の在来生物も移動は慎重に

日本は南北に長く、平地から山岳地まで標高差も大きく、さらには海を隔てた多くの島々があるなど、環境が多様なため、地域によって異なる生態系が構築されてきました。このため、在来種であっても、生物が自然に交流できる範囲を超え、人の手で他の地域に運ばれると、その地域の生態系に悪影響を及ぼす危険性があります。

例えば、ゲンジボタルは、発光の周期が地域集団によって異なります。このため、同じ種類であっても他の地域から持ち込まれることで遺伝的かく乱がおこり、その地域集団の特性が失われるおそれがあります。また、移動に伴い寄生虫や病原菌が広がることもあります。たとえ貴重な生きものであっても、その地域の生態系を脅かすことがあれば、駆除の対象となります。

このように人の手で他の地域に運ばれた生きものを「国内由来の外来種」といいます。日本のそれぞれの地域で培われてきた生態系を守っていくためには、生きものを地域間で安易に移動させてはいけません。



ゲンジボタル

神戸市での取り組み

神戸市生物多様性の保全に関する条例

神戸市では、「神戸市生物多様性の保全に関する条例」を制定しています。この条例は、「希少野生動植物種の保全」「外来種等による生態系への被害の防止」「市民等との協働による生物多様性保全活動の推進」の3つの大きな考え方で構成され、生物多様性の保全及びその恵みを将来にわたって享受できる自然と共生する社会の実現を図り、神戸市民の健全で快適な環境を確保することを目指すものです。

知っていますか？「神戸市生物多様性保全活動補助事業」

市内の生物多様性の保全の取り組みを進めるために、保全活動に取り組む団体に対して、その活動に係る経費の一部を補助しています。

例えば、「神戸版レッドリストに掲載されているCランク以上の動植物の保全活動」や「神戸版ブラックリストに掲載されている外来種の防除活動」、「在来の生態系保全や生物多様性の普及啓発に関する活動」が対象となります。

「新しく保全活動を始めてみよう」、「活動の幅を広げてみよう」など、保全活動に対する助成に興味がありましたら、神戸市のホームページで詳細をご確認ください。



「生きものマップ」に投稿してみませんか？

より多くの皆さまに生きものに対する関心を持ってもらうため、スマートフォンアプリ「KOBE エコアクション応援アプリ『イイことぐるぐる』」のメニューのひとつとして「生きものマップ」を運用しています。

市内の生きものの目撃情報や撮影した画像などをマップ上に投稿することができ、その生きものの情報についてアプリを利用している人たちと共有することができます。また、これまで投稿された生きものの情報を閲覧することもできます。

皆さまに市内の生きものの情報をたくさん投稿してもらうことで、より充実したマップになっていきます。まずは、身近な場所にいる生きものの情報から投稿してみませんか。



[アプリのダウンロードはこちらから]



<iOS版> <Android版>

iOS版 ダウンロード
<https://kea.jcld.jp/QR/KEAAppStore?105>
 Android版 ダウンロード
<https://kea.jcld.jp/QR/KEAGooglePlay?105>

キーナの森の保全活動

キーナの森は、神戸市の生物多様性のシンボル拠点として整備された公園で、希少な生きものが生息・生育しています。これら希少な生きものを含めた豊かな生物多様性を保全するため、神戸市や市民団体等によって、継続的に里山保全活動（通称：もりかつ）が行われています。

また、生物多様性の保全を考えるきっかけとなるよう、里山の自然や生きものの観察会、草木染めやシイタケのほだ木づくり体験などの里山に親しんでもらうイベントなども開催されています。



レッドリスト 索引

| 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. |
|------------|---------|--------------------|---------|---------------|---------|
| 哺乳類 | | | | | |
| アカネズミ | 10 15 | タゲリ | 11 24 | イチモンジタナゴ | 14 7 |
| イタチ | 10 20 | タシギ | 11 35 | イトモロコ | 14 13 |
| カヤネズミ | 10 17 | タマシギ | 11 52 | ウキゴリ | 15 30 |
| カワネズミ | 10 2 | チュウサギ | 11 15 | オオシマドジョウ | 14 16 |
| キクガシラコウモリ | 10 6 | チュウジシギ | 11 34 | オオヨシノボリ | 15 26 |
| キツネ | 10 18 | チュウシヤクシギ | 11 37 | カネヒラ | 14 6 |
| コウベモグラ | 10 4 | チュウヒ | 12 59 | カワアナゴ | 14 23 |
| コキクガシラコウモリ | 10 5 | チョウゲンボウ | 12 76 | カワバタモロコ | 14 10 |
| ジネズミ | 10 1 | ツツドリ | 11 21 | ギギ | 14 19 |
| スミスネズミ | 10 13 | ツバメチドリ | 11 53 | ギンブナ | 14 3 |
| テン | 10 19 | ツミ | 12 60 | クロヨシノボリ | 15 27 |
| テングコウモリ | 10 9 | ツリスガラ | 12 82 | コウライモロコ | 14 14 |
| ニホンアナグマ | 10 21 | ツルシギ | 11 38 | ゴクラクハゼ | 15 28 |
| ニホンリス | 10 10 | トウネン | 11 46 | シマヨシノボリ | 15 25 |
| ハタネズミ | 10 14 | トモエガモ | 11 6 | シロヒレタビラ | 14 8 |
| ヒメズ | 10 3 | トラツグミ | 12 87 | スナヤツメ南方種 | 14 1 |
| ヒメネズミ | 10 16 | トラフズク | 12 68 | スミウキゴリ | 15 29 |
| ホンドモモンガ | 10 11 | ノジコ | 12 91 | チュウガタスジシマドジョウ | 14 17 |
| ムササビ | 10 12 | ノスリ | 12 64 | ドジョウ | 14 15 |
| モモジロコウモリ | 10 7 | ハイタカ | 12 61 | ナガレホトケドジョウ | 14 18 |
| ユビナガコウモリ | 10 8 | ハチクマ | 12 58 | ニッポンバラタナゴ | 14 9 |
| | | ハマシギ | 11 50 | ニホンウナギ | 14 2 |
| | | ハヤブサ | 12 78 | ヒガイ類 | 14 11 |
| | | ハリオシギ | 11 33 | ミナメダカ | 14 22 |
| | | ヒクイナ | 11 18 | ミミズハゼ | 14 24 |
| | | ヒバリシギ | 11 48 | ムギツク | 14 12 |
| | | ビロードキンクロ | 11 8 | ヤリタナゴ | 14 4 |
| | | フクロウ | 12 66 | | |
| | | ブッポウソウ | 12 72 | 昆虫類 | |
| | | ホオアカ | 12 90 | アイヌハシミヨウ | 18 128 |
| | | ホトトギス | 11 20 | アオサナエ | 16 21 |
| | | ミサゴ | 12 57 | アオバセリ本土亜種 | 17 79 |
| | | ミソゴイ | 11 10 | アオハダトンボ | 16 10 |
| | | ムナグロ | 11 25 | アオヤンマ | 16 13 |
| | | ヤイロチョウ | 12 79 | アカガネコンボウハバチ | 19 184 |
| | | ヤマシギ | 11 30 | アカマダラハナムグリ | 18 161 |
| | | ヤマセミ | 12 71 | アキアカネ | 16 36 |
| | | ヤマドリ | 11 2 | イグチケブカゴミムシ | 18 127 |
| | | ヨシガモ | 11 4 | イトアメンボ | 17 57 |
| | | ヨシゴイ | 11 9 | イナゴモドキ | 16 52 |
| | | ヨタカ | 11 23 | ウmanoオバチ | 19 189 |
| | | | | ウミミズギワゴミムシ | 18 121 |
| | | | | ウラギンスジヒョウモン | 17 95 |
| | | | | ウラギンヒョウモン | 17 100 |
| | | | | ウラゴマダラシジミ | 17 85 |
| | | | | ウラナミアカシジミ | 17 87 |
| | | | | ウラナミジャノメ本土亜種 | 17 105 |
| | | | | ウラムシシジミ | 17 92 |
| | | | | エサキアメンボ | 17 56 |
| | | | | エゾゼミ | 16 53 |
| | | | | エゾトンボ | 16 31 |
| | | | | オオイトトンボ | 16 8 |
| | | | | オオウラギンスジヒョウモン | 17 96 |
| | | | | オオウラギンヒョウモン | 17 101 |
| | | | | オオキトンボ | 16 42 |
| | | | | オオクワガタ | 18 160 |
| | | | | オオシモフリスマズメ | 18 108 |
| | | | | オオシロカミキリ | 19 175 |
| | | | | オオチャバネセセリ | 17 83 |
| | | | | オオトゲエラカゲロウ | 16 3 |
| | | | | オオフトアオカゲロウ | 16 2 |
| | | | | オオフトホシマダラソコガネ | 19 162 |
| | | | | オオミズスマシ | 18 147 |
| | | | | オオミズムシ | 17 60 |
| | | | | オオミドリシジミ | 17 86 |
| | | | | オオムラサキ | 17 104 |
| | | | | オグマサナエ | 16 25 |
| | | | | オサムシモドキ | 18 123 |
| | | | | オジロサナエ | 16 23 |
| | | | | オナガサナエ | 16 20 |
| | | | | ガガンボカゲロウ | 16 1 |
| | | | | カタキハナカミキリ | 19 178 |
| | | | | カタツムリトビケラ | 17 75 |
| | | | | カツラネクイハムシ | 19 183 |
| | | | | カトリヤンマ | 16 16 |
| | | | | | |
| 鳥類 | | | | | |
| アオアシシギ | 11 41 | アオダイショウ | 13 7 | | |
| アオゲラ | 12 75 | アカウミガメ | 13 1 | | |
| アオシギ | 11 31 | シマヘビ | 13 6 | | |
| アオバズク | 12 67 | シムグリ | 13 8 | | |
| アカアシシギ | 11 39 | シロマダラ | 13 9 | | |
| アカエリヒレアシシギ | 11 51 | タカチホヘビ | 13 5 | | |
| アカゲラ | 12 74 | タウヤモリ | 13 4 | | |
| アカショウビン | 12 70 | ニホンイシガメ | 13 2 | | |
| アジサシ | 12 55 | ニホンスッポン | 13 3 | | |
| アマサギ | 11 13 | ヒバカリ | 13 10 | | |
| アリスイ | 12 73 | | | | |
| イカルチドリ | 11 26 | 両生類 | | | |
| ウズラ | 11 1 | アカハライモリ | 14 4 | | |
| ウズラシギ | 11 49 | オオサンショウウオ | 14 3 | | |
| ウミスズメ | 12 56 | カシカガエル | 14 13 | | |
| オオコノハズク | 12 65 | シュレーゲルアオガエル | 14 11 | | |
| オオジシギ | 11 32 | セトウチサンショウウオ | 14 2 | | |
| オオジュリン | 12 93 | タゴガエル | 14 6 | | |
| オオタカ | 12 62 | ツチガエル | 14 10 | | |
| オオマシコ | 12 89 | ナゴヤダルマガエル | 14 9 | | |
| オオヨシキリ | 12 83 | ニホンアカガエル | 14 7 | | |
| オグロシギ | 11 36 | ニホンヒキガエル | 14 5 | | |
| オシドリ | 11 3 | ヒダサンショウウオ | 14 1 | | |
| オジロトウネン | 11 47 | モリアオガエル | 14 12 | | |
| カウウ | 11 22 | ヤマアカガエル | 14 8 | | |
| カヤクグリ | 12 88 | | | | |
| カワガラス | 12 86 | 魚類 (淡水・汽水産) | | | |
| キアシシギ | 11 44 | アカザ | 14 20 | | |
| クイナ | 11 17 | アブラボテ | 14 5 | | |
| クサシギ | 11 42 | アユ | 14 21 | | |
| クロジ | 12 92 | | | | |
| コアオアシシギ | 11 40 | | | | |
| コアジサシ | 12 54 | | | | |
| ゴイサギ | 11 11 | | | | |
| コサギ | 11 16 | | | | |
| コチドリ | 11 27 | | | | |
| コチョウゲンボウ | 12 77 | | | | |
| コムミスズク | 12 69 | | | | |
| コヨシキリ | 12 84 | | | | |
| ササゴイ | 11 12 | | | | |
| サシバ | 12 63 | | | | |
| サンコウチョウ | 12 81 | | | | |
| サンショウウイ | 12 80 | | | | |
| シノリガモ | 11 7 | | | | |
| シマアジ | 11 5 | | | | |
| ジュウイチ | 11 19 | | | | |
| シロチドリ | 11 28 | | | | |
| セイタカシギ | 11 29 | | | | |
| ソリハシシギ | 11 45 | | | | |
| ダイサギ | 11 14 | | | | |
| タカフシギ | 11 43 | | | | |

| 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. |
|----------------------------|---------|--------------|---------|---------------------|---------|
| ガムシ | 18 157 | トゲナベツタムシ | 17 67 | 甲殻類 (淡水・汽水産) | |
| カヤキリ | 16 45 | トサドリキバチ | 19 188 | アカテガニ | 20 7 |
| カヤコオロギ | 16 47 | トモンハナバチ | 19 200 | アシハラガニ | 20 11 |
| カラトリスカバチ | 19 196 | トラツリアブ | 18 117 | クロベンケイガニ | 20 6 |
| カワラゴミムシ | 18 154 | トラフトンボ | 16 27 | シロスジフジツボ | 20 1 |
| キアシキンシギアブ | 18 114 | ナガミスムシ | 17 61 | スナガニ | 20 12 |
| キイロコガシラミスムシ | 18 151 | ナシモモフトハバチ | 19 185 | ハマガニ | 20 10 |
| キイロサナエ | 16 18 | ナニワトンボ | 16 37 | ヒラテテナガエビ | 20 4 |
| キイロミヤマカミキリ | 19 174 | ナベツタムシ | 17 68 | フタバカクガニ | 20 8 |
| キイロヤマトンボ | 16 28 | ナマリキシタバ | 18 110 | ベンケイガニ | 20 9 |
| キゴシジガバチ | 19 197 | ナミルリモンハナバチ | 19 199 | ミナミテナガエビ | 20 3 |
| キタヤチスズ | 16 51 | ニセコウベツツゲンゴロウ | 18 144 | ヤマトヌマエビ | 20 2 |
| キトンボ | 16 35 | ニッポンハナダカバチ | 19 195 | ヨモギホンヤドカリ | 20 5 |
| キヌゲハキリバチ | 19 201 | ネアカヨシヤンマ | 16 12 | | |
| キノコゴミムシ | 18 125 | ネグロクサアブ | 18 113 | 貝類 (陸産) | |
| キハダカノコ | 18 109 | ノシメトンボ | 16 38 | イボイボナメクジ | 20 7 |
| ギフチョウ | 17 106 | ハッチョウトンボ | 16 34 | ウメムランシタラガイ | 20 14 |
| キベリクロヒメゲンゴロウ | 18 140 | ハネビロエソトンボ | 16 29 | オオウエキビ | 20 15 |
| キベリマルクビゴミムシ | 18 126 | ハリサシガメ | 16 54 | オオウエゴマガイ | 20 5 |
| キボシケシゲンゴロウ | 18 129 | ヒゲコガネ | 19 166 | オオコウラナメクジ | 20 16 |
| ギンイモモンシセセリ | 17 81 | ヒトスジキソトビケラ | 17 77 | カタマメマイマイ | 20 25 |
| キンイロネクイハムシ | 19 182 | ヒメクロサナエ | 16 19 | キセルガイモドキ | 20 10 |
| クチキコオロギ | 16 46 | ヒメケシゲンゴロウ | 18 139 | キバサナギガイ | 20 9 |
| クチナガコオロギ | 16 50 | ヒメゲンゴロウ | 18 146 | ギユウリキマイマイ | 20 24 |
| クツウムシ | 16 44 | ヒメタイコウチ | 17 65 | クチマガリマイマイ | 20 22 |
| クモガタヒョウモン | 17 102 | ヒメヒカゲ本州西部亜種 | 17 97 | ケハダピロウドマイマイ | 20 18 |
| クリストフコトラカミキリ | 19 179 | ヒメミズスマシ | 18 149 | コオオベツマイマイ | 20 20 |
| クレメンサナガレトビケラ | 17 73 | フクイアナバチ | 19 198 | ゴマオカタニシ | 20 2 |
| クロカナブン | 19 167 | フタモンクモバチ | 19 193 | サドヤマトガイ | 20 4 |
| クロゲンゴロウ | 18 130 | ヘイケボタル | 19 168 | シリオレトノサマギセル | 20 11 |
| クロシジミ | 17 89 | ベッコウトンボ | 16 32 | スジケシガイ | 20 6 |
| クワツバメシジミ中国地方・ 四国・九州内陸亜種 | 17 91 | ベニイトトンボ | 16 5 | ナガオカモノアラガイ | 20 8 |
| クワツバメコオロギ | 16 49 | ベニバシカミキリ | 19 176 | ヌノビキケマイマイ | 20 21 |
| クワメゲンゴロウ | 18 145 | ヘリグロチャバネセセリ | 17 84 | ハゲギセル | 20 12 |
| クワモンヒラナガゴミムシ | 18 124 | ホソバセセリ | 17 80 | ハリマムシオイ | 20 3 |
| グンバイトンボ | 16 9 | ホッケミスムシ | 17 59 | ヒメコギセル | 20 13 |
| ケシゲンゴロウ | 18 138 | ホンサナエ | 16 22 | ピロウドマイマイ | 20 19 |
| ゲンゴロウ | 18 131 | マイコアカネ | 16 39 | マヤサンマイマイ | 20 23 |
| ケンランアリノスアブ | 18 120 | マイマイツツハナバチ | 19 202 | ヤマキサゴ | 20 1 |
| ゴイシシジミ | 17 90 | マダラコガシラミスムシ | 18 152 | ヤマタカマイマイ | 20 17 |
| コウベツツゲンゴロウ | 18 141 | マダラシマゲンゴロウ | 18 136 | | |
| コガタノゲンゴロウ | 18 133 | マダラナニワトンボ | 16 40 | 貝類 (水棲) | |
| コカブトムシ | 19 163 | マルカダゲンゴロウ | 18 134 | アラムシロガイ | 21 12 |
| コバネアオイトトンボ | 16 4 | マルケシゲンゴロウ | 18 137 | イシガイ | 21 19 |
| コバンムシ | 17 69 | マルコガタノゲンゴロウ | 18 132 | イナバメタニシ | 21 9 |
| ゴマシオキシタバ | 18 111 | マルタンヤンマ | 16 15 | ウネナシトマヤガイ | 21 22 |
| コムズスマシ | 18 148 | ミスキツノトビケラ | 17 76 | ウミニナ | 21 5 |
| サカハチチョウ | 17 94 | ミスアブ | 18 115 | オキナガイ | 21 21 |
| サツマヒメカミキリ | 16 43 | ミスカマキリ | 17 66 | カガミガイ | 21 26 |
| サトセナガアナバチ | 19 194 | ミスジチョウ | 17 103 | カキウラクチキレガイモドキ | 21 14 |
| サラサヤンマ | 16 17 | ミススマシ | 18 150 | クリイロカワザンショウガイ | 21 7 |
| サラサリシガ | 18 112 | ミスバチ | 19 190 | クルマヒラマキガイ | 21 16 |
| シジミガムシ | 18 158 | ミノナシミスムシ | 17 58 | クロダカワニナ | 21 6 |
| シバカワツリアブ | 18 118 | ミドリシジミ | 17 88 | サルボウガイ | 21 17 |
| シマゲンゴロウ | 18 135 | ミヤケミスムシ | 17 62 | タガイ | 21 20 |
| シャープツツゲンゴロウ | 18 143 | ミヤマアカネ | 16 41 | ツブカワザンショウガイ | 21 8 |
| ジュウクホシデントウ | 19 169 | ミヤマチャバネセセリ | 17 82 | ツボミガイ | 21 1 |
| ジュウサンホシデントウ | 19 170 | ミュクシジミガムシ | 18 159 | ドブシジミ | 21 24 |
| シルビアシジミ | 17 93 | ムカシトンボ | 16 11 | ナギサノシタリガイ | 21 15 |
| シロスジコガネ | 19 165 | ムカシヤンマ | 16 26 | ハボウキガイ | 21 18 |
| シロヘリツチカメムシ | 17 55 | ムスジイトトンボ | 16 7 | ヒメシラトリガイ | 21 27 |
| スギハラクモバチ | 19 192 | ムツボシツツゲンゴロウ | 18 153 | ヒメマルメタニシ | 21 10 |
| スミスシロオビハバチ | 19 187 | メスグロヒョウモン | 17 98 | ヒモイカリナマコツマミガイ | 21 11 |
| スミナガシ本土亜種 | 17 99 | メミスムシ | 17 63 | ホソウミニナ | 21 4 |
| セアカオサムシ | 18 122 | モートンイトトンボ | 16 6 | マシジミ | 21 23 |
| セグロベニトゲアシガ | 17 78 | ヤノトラカミキリ | 19 181 | マルタニシ | 21 3 |
| セスジガムシ | 18 155 | ヤマトオサムシダマシ | 19 171 | ミヤコドリガイ | 21 2 |
| セダココバハズカミキリ | 19 177 | ヤマトクロスジヘビトンボ | 17 71 | ミルクイガイ | 21 28 |
| センノキカミキリ | 19 172 | ヤマトスジグロシロチョウ | 17 107 | ムシロガイ | 21 13 |
| タイリククロスジヘビトンボ | 17 70 | 本州中・南部亜種 | 18 156 | メオニアサリ | 21 25 |
| タカネトンボ | 16 30 | ヤマトホソガムシ | 18 156 | | |
| タガメ | 17 64 | ヨコヤマヒメカミキリ | 19 173 | | |
| タベサナエ | 16 24 | ヨツボシカミキリ | 19 180 | | |
| チャバネヒゲナガカワトビケラ | 17 72 | ヨツボシトンボ | 16 33 | | |
| ツマグロアカハバチ | 19 186 | ルイスツツゲンゴロウ | 18 142 | | |
| ツヤシジコガネ | 19 164 | ルリハナアブ | 18 119 | | |
| トゲアリ | 19 191 | ルリボシヤンマ | 16 14 | | |
| トゲツヤイシアブ | 18 116 | レゼイナガレトビケラ | 17 74 | | |

| 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. |
|----------------|---------|------------|---------|--------------|---------|
| 植物 | | オオイヌノハナヒゲ | 25 202 | クサレダマ | 28 355 |
| アイナエ | 29 383 | オオカナワラビ | 22 44 | クチナシグサ | 29 423 |
| アオイゴケ | 29 390 | オオクボシダ | 23 65 | クモラン | 24 146 |
| アオオニテンナンショウ | 23 79 | オオシロガヤツリ | 25 194 | クリハラン | 23 62 |
| アオネカズラ | 23 60 | オオタマツリスゲ | 25 179 | ククルマシダ | 22 31 |
| アオフタバラン | 24 136 | オオツクバネウツギ | 31 495 | クロウメモドキ | 27 289 |
| アオベンケイ | 26 265 | オオトリゲモ | 23 94 | クロソヨゴ | 30 436 |
| アオホラゴケ | 22 13 | オオナキリスゲ | 25 175 | クロヤツシロラン | 24 128 |
| アオヤギバナ | 30 476 | オオナンバンギセル | 29 421 | ケシンジュガヤ | 25 215 |
| アカネスミレ | 27 321 | オオバクサフジ | 27 285 | ケスハマソウ | 26 254 |
| アカハナワラビ | 22 5 | オオフトイ | 25 205 | ケナシヤマシヤクヤク | 26 261 |
| アギナシ | 23 84 | オオフエイチゴ | 27 302 | コイヌガラシ | 28 335 |
| アキノハハコグサ | 30 470 | オオホシクサ | 25 167 | コウザキシダ | 22 27 |
| アケボノシユスラン | 24 129 | オオヤマサギソウ | 24 142 | コウベタヌキノシヨクダイ | 23 101 |
| アサザ | 30 441 | オオヤマハコベ | 28 348 | コウボウ | 26 218 |
| アズマガヤ | 26 230 | オオヤマムグラ | 28 375 | コウボウムギ | 25 181 |
| アゼオトギリ | 27 323 | オカオグルマ | 30 480 | コウヤザサ | 26 220 |
| アツギノヌカイタチシダマガイ | 22 50 | オガタモノキ | 23 75 | コウヤミズキ | 26 262 |
| アブノメ | 29 396 | オカヒシキ | 28 349 | コウリンカ | 30 479 |
| アブラシバ | 25 190 | オキナグサ | 26 255 | コオニユリ | 24 109 |
| アマクサシダ | 22 23 | オギノツメ | 29 432 | コガマ | 25 165 |
| アマナ | 24 110 | オクタマシダ | 22 26 | コカメツル | 29 386 |
| アヤメ | 24 151 | オグルマ | 30 458 | コギシギシ | 28 342 |
| アリマグミ | 27 288 | オケラ | 30 448 | ゴキツル | 27 311 |
| アリマコスズ | 26 239 | オシダ | 22 35 | ゴゴメスゲ | 25 177 |
| アワボスゲ | 25 185 | オシダ | 22 48 | ゴジキイチゴ | 27 303 |
| イガタツナミソウ | 29 416 | オタカラコウ | 30 463 | コシンジュガヤ | 25 214 |
| イガホオズキ | 29 392 | オトコゼリ | 26 257 | コタニワタリ | 22 28 |
| イシカグマ | 22 19 | オナモミ | 30 482 | コハイホラゴケ | 22 15 |
| イシモチソウ | 28 343 | オニスゲ | 25 178 | コバギボウシ | 24 157 |
| イズセンリョウ | 28 356 | オニノヤガラ | 24 126 | コハナヤスリ | 22 8 |
| イソアオスゲ | 25 183 | オニバス | 23 66 | コバナチョウセンエノキ | 27 290 |
| イソヤマテンツキ | 25 198 | オニルリソウ | 29 394 | コバノトンボソウ | 24 141 |
| イチリンソウ | 26 250 | カガシラ | 25 212 | コバノヒルムシロ | 23 98 |
| イトテンツキ | 25 173 | ガガブタ | 30 440 | コヒロハナヤスリ | 22 7 |
| イトトリゲモ | 23 91 | カギカズラ | 29 379 | ゴマキ | 31 493 |
| イトモ | 23 97 | カキツバタ | 24 150 | ゴマクサ | 29 422 |
| イナモリソウ | 28 377 | カキノハグサ | 27 286 | ゴマノハグサ | 29 403 |
| イヌシヨウマ | 26 251 | カキラン | 24 124 | コモウセンゴケ | 28 345 |
| イヌセンブリ | 29 381 | カザグルマ | 26 252 | コヤブラン | 24 158 |
| イヌチャセンシダ | 22 30 | カシカエデ | 28 328 | サイコクヌカボ | 28 339 |
| イヌナズナ | 28 334 | カシワ | 27 307 | サイコクヒメコウホネ | 23 67 |
| イヌノフグリ | 29 400 | カシワバハグマ | 30 469 | サイハイラン | 24 121 |
| イヌハギ | 27 280 | カセンソウ | 30 459 | サギソウ | 24 138 |
| イバラモ | 23 92 | カタイノデ | 23 56 | サクラバハノキ | 27 309 |
| イブキトリカブト | 26 247 | カタクリ | 23 106 | サケバヒヨドリ | 30 456 |
| イブキボウフウ | 31 489 | カノツメソウ | 31 492 | ササバギンラン | 24 118 |
| イワイタチシダ | 22 52 | カミガモシダ | 22 25 | ササバモ | 23 99 |
| イワキンバイ | 27 295 | カモノハシ | 26 231 | サツキ | 28 366 |
| イワトラノオ | 22 29 | カヤラン | 24 147 | サツマイナモリ | 28 376 |
| イワナシ | 28 363 | カラクサシダ | 23 63 | サデクサ | 28 341 |
| イワハリカネワラビ | 22 33 | カリガネソウ | 29 419 | サトヤマハリスゲ | 25 189 |
| イワヘゴ | 22 46 | カワヂシャ | 29 401 | サラサドウダン | 28 362 |
| ウエマツソウ | 23 103 | カワミドリ | 29 404 | サルナシ | 28 360 |
| ウキシバ | 26 238 | カワラサイコ | 27 294 | サワオグルマ | 30 481 |
| ウキヤガラ | 25 172 | カワラナデシコ | 28 347 | サワギキョウ | 30 437 |
| ウシクサ | 26 240 | カワラボウフウ | 31 490 | サワグルミ | 27 308 |
| ウスキムヨウラン | 24 133 | カンザシギボウシ | 24 155 | サンカクイ | 25 208 |
| ウスゲタマブキ | 30 467 | キキョウ | 30 438 | サンシヨウモ | 22 17 |
| ウチヨウラン | 24 145 | キクアザミ | 30 473 | シオガマギク | 29 425 |
| ウマスゲ | 25 180 | キクバオウレン | 26 253 | ジガバチソウ | 24 134 |
| ウマノスズクサ | 23 72 | キクモ | 29 398 | シギンカラマツ | 26 258 |
| ウメガサソウ | 28 361 | キケマン | 26 244 | シシラン | 22 22 |
| ウメバチソウ | 27 312 | キジカクシ | 24 154 | シズイ | 25 206 |
| ウラゲウコギ | 30 483 | キシダマムシグサ | 23 77 | シソクサ | 29 397 |
| ウラボシノコギリシダ | 22 36 | キジョラン | 29 384 | シノブ | 23 58 |
| ウリノキ | 28 352 | キセウタ | 29 408 | シマカンギク | 30 453 |
| ウンゼンマンネングサ | 26 268 | キヌタソウ | 28 374 | シヤクジョウソウ | 28 364 |
| ウンヌケモドキ | 26 228 | キバナアキギリ | 29 415 | ジャコウソウ | 29 407 |
| ウンラン | 29 399 | ギフベニシダ | 22 49 | ジュウニヒトエ | 29 405 |
| エイザンスミレ | 27 318 | キヨスミウツボ | 29 426 | シラゲヒメジソ | 29 410 |
| エゾアブラガヤ | 25 210 | キヨスミギボウシ | 24 156 | シロガヤツリ | 25 195 |
| エゾエノキ | 27 291 | キンキカサスゲ | 25 186 | シロテンマ | 24 127 |
| エゾタチカタバミ | 27 313 | キンキヒョウタンボク | 31 497 | シロバナイナモリソウ | 28 378 |
| エビネ | 24 114 | キンラン | 24 117 | ジロボウエンゴサク | 26 243 |
| エビラシダ | 22 24 | ギンラン | 24 116 | シロヤシオ | 28 371 |
| オウレンシダ | 22 18 | クゲヌマラン | 24 119 | ジンバイソウ | 24 139 |
| オオアリドオン | 28 373 | クサナギオゴケ | 29 388 | スズサイコ | 29 389 |
| | | クサボケ | 27 293 | スズメノコビエ | 26 236 |

| 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. |
|-------------|---------|--------------|---------|------------|---------|
| スプタ | 23 86 | ノジギク | 30 454 | ホウビシダ | 22 32 |
| セイタカハリイ | 25 196 | ノシラン | 24 160 | ホウライカズラ | 29 382 |
| セキショウモ | 23 96 | ノダケ | 30 484 | ホガエリガヤ | 26 221 |
| セッコク | 24 123 | ノタヌキモ | 29 428 | ホクチアザミ | 30 471 |
| セトエゴマ | 29 414 | ノニガナ | 30 462 | ホコバスマレ | 27 319 |
| ダイセンミツバツツジ | 28 369 | ノハナショウブ | 24 149 | ホシクサ | 25 168 |
| タイミンタチバナ | 28 357 | ハクウンボク | 28 359 | ホソバオオアリドオシ | 28 372 |
| タイワンヤマミ | 25 204 | ハグロソウ | 30 433 | ホソバシロソウ | 23 104 |
| タウコギ | 30 449 | ハコネシケチシダ | 22 37 | ホソバシロスマレ | 27 320 |
| タカサゴソウ | 30 461 | ハコネシダ | 22 20 | ホソバテンナンショウ | 23 76 |
| タカトウダイ | 27 316 | ハタザオ | 28 337 | ホソバニガナ | 30 460 |
| タカネマスクサ | 25 187 | ハバヤマボクチ | 30 478 | ホソバノヤマハハコ | 30 444 |
| タカノハラボシ | 23 59 | ハマウツボ | 29 424 | ホソバヘラオモダカ | 23 82 |
| タキキビ | 26 237 | ハマウド | 30 485 | ホッスガヤ | 26 222 |
| タコノアシ | 26 270 | ハマエンドウ | 27 279 | ホンゴウソウ | 23 102 |
| タシロラン | 24 125 | ハマゴウ | 29 420 | ホンシヤクナゲ | 28 367 |
| タチカモメツル | 29 387 | ハマビシ | 27 274 | マキエハギ | 27 281 |
| タチコウガイゼキショウ | 25 171 | ハマボウフウ | 31 488 | マツカサススキ | 25 211 |
| タチスズシロソウ | 28 332 | ハライチゴ | 27 301 | マツバラシ | 22 10 |
| タチネコノメソウ | 26 263 | ハリマノフサモ | 27 271 | マツムシソウ | 31 498 |
| タチネズミガヤ | 26 235 | ハリマナムシグサ | 23 78 | マネキグサ | 29 409 |
| タチモ | 27 272 | ハンカイソウ | 30 464 | マネキシンジュガヤ | 25 216 |
| タニジャコウソウ | 29 406 | ハンゲショウ | 23 70 | マメスゲ | 25 188 |
| タニヘゴ | 22 54 | ハンジンガンクビソウ | 30 451 | マメヅタラン | 24 112 |
| タヌキマメ | 27 276 | ヒカゲツツジ | 28 368 | マヤクサイチゴ | 27 300 |
| タマコウガイゼキショウ | 25 170 | ヒカゲワラビ | 22 41 | マヤラン | 24 122 |
| タマミズキ | 30 435 | ヒキノカサ | 26 256 | マルバウツギ | 28 353 |
| タムラソウ | 30 474 | ヒキヨモギ | 29 427 | マルバオモダカ | 23 83 |
| ダンチク | 26 219 | ヒゲシバ | 26 242 | マルバノイチヤクソウ | 28 365 |
| タンナトリカブト | 26 248 | ヒゴスマレ | 27 317 | マルバマンネングサ | 26 267 |
| チャボイノデ | 23 55 | ヒツジグサ | 23 68 | マルミスプタ | 23 85 |
| チャルメルソウ | 26 264 | ヒトツボクロ | 24 148 | マルミノヤマゴボウ | 28 351 |
| ツクシイワヘゴ | 22 47 | ヒトモトススキ | 25 192 | マンネンスギ | 22 3 |
| ツクシクロイヌノヒゲ | 25 169 | ヒトリシスカ | 23 69 | ミカツキグサ | 25 200 |
| ツクシメナモミ | 30 475 | ヒナウチワカエデ | 28 329 | ミカワシンジュガヤ | 25 213 |
| ツチグリ | 27 296 | ヒナザサ | 26 225 | ミカワタヌキモ | 29 429 |
| ツツラフジ | 26 245 | ヒナノカンザシ | 27 287 | ミクリ | 24 161 |
| ツメレンゲ | 26 266 | ヒナノシヤクジョウ | 23 100 | ミシマサイコ | 30 486 |
| ツルキンバイ | 27 298 | ヒナラン | 24 111 | ミスオオバコ | 23 95 |
| ツルナ | 28 350 | ヒメアブラススキ | 26 223 | ミスオトギリ | 27 324 |
| ツルフジバカマ | 27 283 | ヒメイタビ | 27 292 | ミスズギ | 22 1 |
| ツルミヤママンスゲ | 26 224 | ヒメカンアオイ | 23 74 | ミスタガラシ | 28 333 |
| テイショウソウ | 30 443 | ヒメカンガレイ | 25 203 | ミストンボ | 24 130 |
| テリハキンバイ | 27 297 | ヒメガンクビソウ | 30 452 | ミスニラ | 22 4 |
| デンジソウ | 22 16 | ヒメコケシノブ | 22 14 | ミスマツバ | 28 326 |
| トウカイコモウセンゴケ | 28 346 | ヒメシオン | 30 446 | ミスメ | 27 310 |
| トキソウ | 24 143 | ヒメシロアサザ | 30 439 | ミノナオシ | 27 282 |
| トキワイカリソウ | 26 246 | ヒメタヌキモ | 29 430 | ミチシバ | 26 232 |
| トキワガキ | 28 354 | ヒメミクリ | 25 164 | ミチバタガラシ | 28 336 |
| ドクゼリ | 31 487 | ヒメミコシガヤ | 25 182 | ミツバウツギ | 28 327 |
| トケンラン | 24 120 | ヒメミスワラビ | 22 21 | ミノコバイモ | 23 107 |
| トチカガミ | 23 88 | ヒメミツハギ | 28 325 | ミヤコアザミ | 30 472 |
| トモエソウ | 27 322 | ヒメユリ | 23 108 | ミヤコヤブソテツ | 22 45 |
| トラノオジソ | 29 413 | ヒメヨモギ | 30 445 | ミヤマクマワラビ | 22 51 |
| トラノハナヒゲ | 25 201 | ヒメレンゲ | 26 269 | ミヤマコウモリソウ | 30 450 |
| トリゲモ | 23 93 | ヒヨドリバナ (二倍体) | 30 457 | ミヤマシケシダ | 22 40 |
| ナガエミクリ | 25 163 | ピロードシダ | 23 64 | ミヤマトベラ | 27 277 |
| ナガバノイタチシダ | 22 53 | ヒロハトリゲモ | 23 90 | ミヤマナミキ | 29 418 |
| ナガバノウナギツカミ | 28 340 | ヒロハノイヌノヒゲ | 25 166 | ミヤマネズミガヤ | 26 234 |
| ナガバノコウヤボウキ | 30 468 | ヒロハノコヌカグサ | 26 217 | ミヤマノキシノブ | 23 61 |
| ナガボノワレモコウ | 27 304 | ヒロハノドジョウツナギ | 26 229 | ミヤマノゴギリシダ | 22 42 |
| ナチシケシダ | 22 39 | ヒロハハヤスリ | 22 9 | ムカゴソウ | 24 131 |
| ナツエビネ | 24 115 | フウトウカズラ | 23 71 | ムカゴニンジン | 31 491 |
| ナツツバキ | 28 358 | フウラン | 24 135 | ムギラン | 24 113 |
| ナツノハナワラビ | 22 6 | フウリンウメモドキ | 30 434 | ムクゲシケシダ | 22 38 |
| ナラガシワ | 27 306 | フクオウソウ | 30 465 | ムクロジ | 28 330 |
| ナルコピエ | 26 227 | フクロシダ | 22 34 | ムサシアブミ | 23 80 |
| ニシキソウ | 27 315 | フサスゲ | 25 184 | ムサシモ | 23 89 |
| ニワフジ | 27 278 | フサナキリスゲ | 25 191 | ムヨウラン | 24 132 |
| ヌマカゼクサ | 26 226 | フサモ | 27 273 | ムラサキ | 29 395 |
| ヌマガヤ | 26 233 | フジウツギ | 29 402 | ムラサキセンブリ | 29 380 |
| ヌマガヤツリ | 25 193 | フジキ | 27 275 | ムラサキミミカキグサ | 29 431 |
| ヌマダイコン | 30 442 | フタバアオイ | 23 73 | モウセンゴケ | 28 344 |
| ネッコイノデ | 23 57 | フッキソウ | 26 260 | モミジガサ | 30 466 |
| ネビキグサ | 25 199 | フトイ | 25 207 | モリアザミ | 30 455 |
| ノウルシ | 27 314 | フナ | 27 305 | モリイバラ | 27 299 |
| ノカンゾウ | 24 153 | フナバラソウ | 29 385 | モロコシガヤ | 26 241 |
| ノグサ | 25 209 | ベニイトスゲ | 25 174 | ヤシャゼンマイ | 22 11 |
| ノコギリシダ | 22 43 | ヘラノキ | 28 331 | ヤチスギラン | 22 2 |

| 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. |
|----------|---------|-----------|---------|------------|---------|
| ヤドリギ | 28 338 | ヤマシノギク | 30 447 | ユウスゲ | 24 152 |
| ヤマギスブタ | 23 87 | ヤマタツナミノソウ | 29 417 | ユキグニミツバツツジ | 28 370 |
| ヤブレガサモドキ | 30 477 | ヤマトキノソウ | 24 144 | ユキザサ | 24 159 |
| ヤマカシユウ | 23 105 | ヤマトミクリ | 24 162 | ユキモチソウ | 23 81 |
| ヤマグルマ | 26 259 | ヤマドリゼンマイ | 22 12 | ユキワリイチゲ | 26 249 |
| ヤマサギソウ | 24 140 | ヤマヒョウタンボク | 31 496 | ヨウラクラン | 24 137 |
| ヤマシグレ | 31 494 | ヤマホオズキ | 29 391 | ヨツバハギ | 27 284 |
| ヤマジスゲ | 25 176 | ヤマホロシ | 29 393 | レモンエゴマ | 29 412 |
| ヤマジソ | 29 411 | ヤリハリイ | 25 197 | | |

ブラックリスト 索引

| 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. | 種和名 | ページ No. |
|--------------|---------|-------------|---------|---|---------|
| 外来生物種 | | オオカワチシャ | 36 37 | メリケンムグラ | 36 27 |
| 動物 | | オオキンケイギク | 36 43 | モウソウチク | 36 17 |
| アカミミガメ | 35 8 | オオハンゴンソウ | 36 45 | ヤナギハナガサ | 36 40 |
| アメリカザリガニ | 35 17 | オオブサモ | 36 19 | | |
| アライグマ | 35 3 | オオブタクサ | 36 42 | 侵入警戒種 | |
| アルゼンチンアリ | 35 15 | オオフタバムグラ | 36 28 | 動物 | |
| ウシガエル | 35 10 | オランダガラシ | 36 26 | アカカミアリ | 36 3 |
| オオクチバス | 35 14 | 外来アゾラ類 | 35 2 | オオクビキレガイ | 37 5 |
| カダヤシ | 35 12 | クワイモ | 36 44 | クビアカツヤカミキリ | 36 1 |
| カミツキガメ | 35 9 | キシウスズメノヒエ | 36 15 | ハヤトゲフシアリ | 36 2 |
| クマネズミ | 35 1 | キシウブ | 35 7 | ヒアリ | 37 4 |
| コウロエンカワヒバリガイ | 35 21 | コカナダモ | 35 6 | | |
| スクミリンゴガイ | 35 19 | コマツヨイグサ | 36 24 | 植物 | |
| セアカゴケグモ | 35 16 | コンテリクランゴケ | 35 1 | オオバナミズキンバイ | 37 7 |
| ソウシチョウ | 35 6 | シナダレスズメガヤ | 36 14 | ナガバオモダカ | 37 6 |
| タイリクバラタナゴ | 35 11 | シュロ | 35 8 | ミズヒマワリ | 37 8 |
| タイワンシジミ | 35 22 | シュロガヤツリ | 36 12 | | |
| チャコウラナメクジ | 35 18 | セイタカアワダチソウ | 36 47 | 緑化・植栽種 | |
| チョウセンイタチ | 35 4 | セイバンモロコシ | 36 18 | 植物 | |
| ヌートリア | 35 2 | セイヨウタンポポ | 36 50 | 團芸スイレン | 37 1 |
| ハクビシン | 35 5 | セキゴスズメノヒエ | 36 16 | オオバヤシャブシ | 37 13 |
| ハッカチョウ | 35 7 | ツルニチニチソウ | 36 29 | オニウシノケグサ | 37 6 |
| ブルーギル | 35 13 | トウジュロ | 35 9 | 外来イボタ類 (トウネズミモチ、 セイヨウイボタ (ヨウシュイボタ)、 シナイボタ等) | 37 15 |
| ムラサキイガイ | 35 20 | ナガエツルノゲイトウ | 36 53 | タチバナモドキ | 37 11 |
| | | ナルトサワギク | 36 46 | トウコマツナギ | 37 7 |
| | | ニワウルシ | 36 25 | トキワサンザシ | 37 12 |
| | | ノハカタカラクサ | 35 10 | ナンキンハゼ | 37 14 |
| | | ハリエンジュ | 36 22 | ネズミホソムギ | 37 2 |
| | | フサジュンサイ | 35 3 | ネズミムギ | 37 3 |
| | | フサフジウツギ | 36 38 | ボウムギ | 37 5 |
| | | ブラジルチドメグサ | 36 51 | ホソムギ | 37 4 |
| | | ホシアサガオ | 36 35 | マルバハギ | 37 10 |
| | | ポタンウキクサ | 35 4 | メドハギ | 37 9 |
| | | ホテイアオイ | 36 11 | ヤマハギ | 37 8 |
| | | マメアサガオ | 36 33 | | |
| | | マルバアサガオ | 36 34 | | |
| | | マルバアメリカアサガオ | 36 32 | | |
| | | メリケンガヤツリ | 36 13 | | |
| | | メリケントキンソウ | 36 48 | | |



ハクビシン (外来生物種)



カダヤシ (外来生物種)



オランダガラシ (外来生物種)

表紙写真

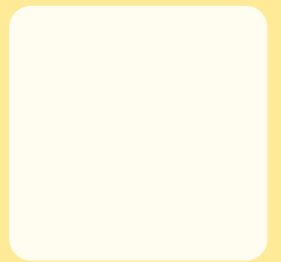
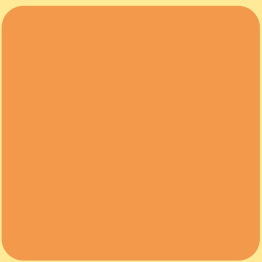
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① | ② | | ③ | ④ |
| | | ⑤ | | ⑥ |
| | | | | |
| | ⑦ | ⑧ | ⑨ | |
| ⑩ | | | ⑪ | ⑫ |
| | | | ⑬ | |

- ① 鳥類：チョウゲンボウ／Aランク
- ② 植物：ムラサキセンブリ／Aランク
- ③ 植物：ツメレンゲ／Cランク
- ④ 昆虫類：アオバセセリ本土亜種／Cランク
- ⑤ 両生類：セトウチサンショウウオ（幼生）／Bランク
- ⑥ 哺乳類：イタチ／要調査
- ⑦ 昆虫類：ナベブタムシ／Cランク
- ⑧ 魚類：カワバタモロコ／Aランク
- ⑨ 爬虫類：ジムグリ（幼蛇）／Bランク
- ⑩ 昆虫調査
- ⑪ 植物：サギソウ／Bランク
- ⑫ 貝類（水棲）：ムシロガイ／Cランク
- ⑬ 鳥類：フクロウ／Bランク

裏表紙写真

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① | ② | | ③ | |
| ④ | ⑤ | | | ⑥ |
| | ⑦ | ⑧ | ⑨ | |
| ⑩ | | ⑪ | | ⑫ |
| | | | | |

- ① 鳥類：タカブシギ／Cランク
- ② 植物：イヌセンブリ／Aランク
- ③ 魚類：ナガレホトケドジョウ／Bランク
- ④ 昆虫類：ハッチョウトンボ／Bランク
- ⑤ 甲殻類：フタバカクガニ／Bランク
- ⑥ 昆虫類：ヒメタイコウチ／Aランク
- ⑦ 貝類（水棲）：ムラサキイガイ／外来生物種
- ⑧ 哺乳類：ヒメネズミ／Bランク
- ⑨ 植物：カワラナデシコ／Cランク
- ⑩ 希少植物の保全活動
- ⑪ 鳥類：トラツグミ／Cランク
- ⑫ 両生類：ツチガエル／Bランク



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE 

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008